

第Ⅱ編 生 物 調 査

Ⅱ－１ 調査方法

表Ⅱ－１－(1) 調査方法

調査期間：令和5年4月～令和6年3月

測定者：東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.20	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		5.19	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		6.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
		7.13	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		8.3	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		9.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
		10.12	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		11.14	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		12.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
		1.16	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		2.8	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		3.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
	2.卵・稚仔調査	4.20	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.19	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		6.15	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		7.13	4	表層, 10m	同 上	同 上
		8.3	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		9.14	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		10.12	4	表層, 10m	同 上	同 上
		11.14	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		12.15	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		1.16	4	表層, 10m	同 上	同 上
		2.8	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		3.14	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上

表 II-1-(2) 調查方法

調査期間：令和5年4月～令和6年3月

測定者：東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	3.底生生物調査	8.4	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
		2.7	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査	5.10～16	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.9～22	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.1～12	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.1～12	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.2～15	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.2～15	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.2～16	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		2.2～16	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.2～16	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量
		5.漁業漁獲調査	5.24～26	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査
		5.16～17	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		8.16～17	5 ※ ²	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		8.17～18	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		—	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		11.15～16	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
	2.16～17	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上	

注1 月日欄の「－」は、実施可能な地点がないため、実施しなかった。

2 ※¹ 実施可能な高白地点、桐ヶ崎地点及び寄磯地点の3地点で実施した。

3 ※² 実施可能な桐ヶ崎地点の1地点で実施した。

表Ⅱ－１－(3) 調査方法

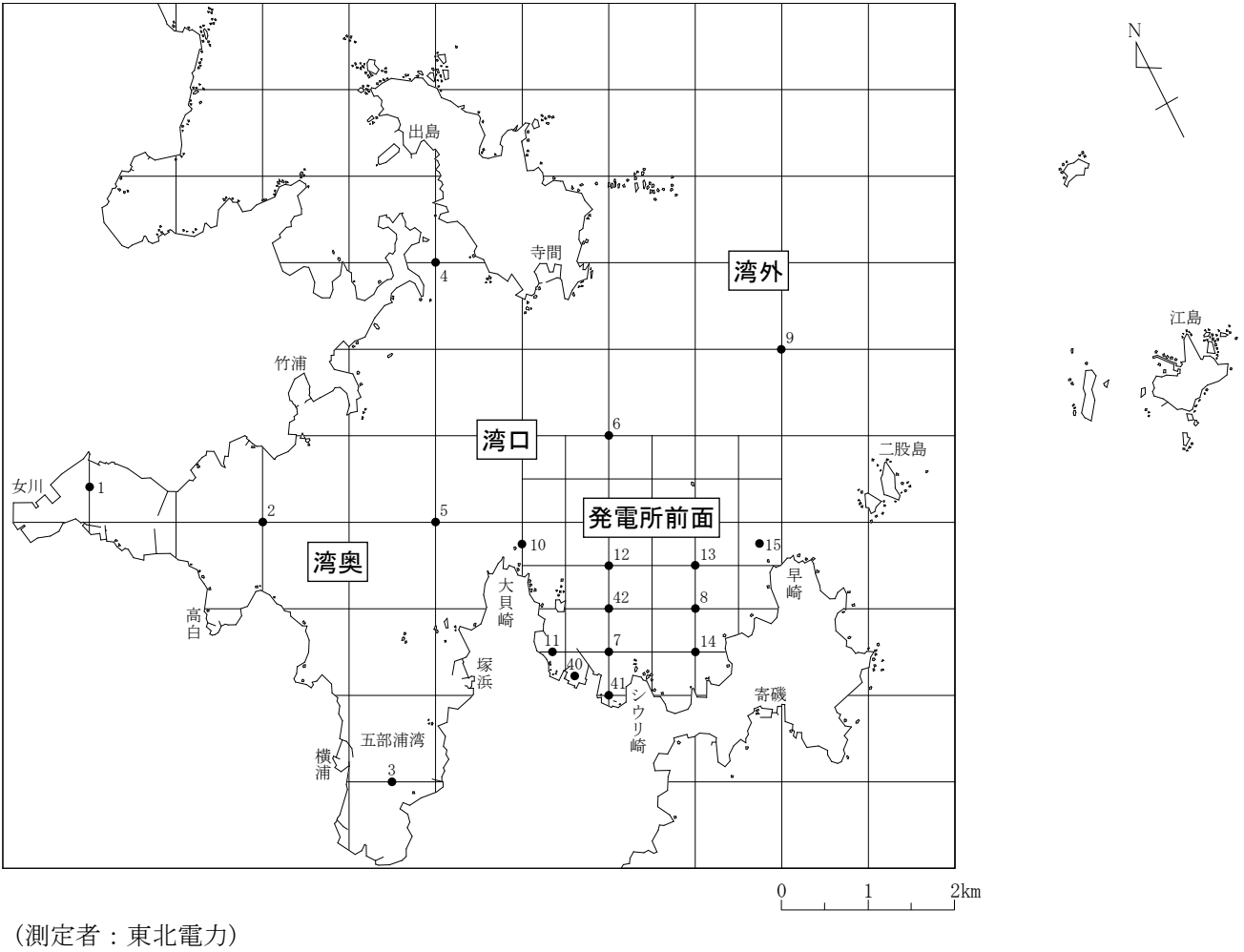
調査期間：令和5年4月～令和6年3月

測定者：宮城県

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	6.26～28	マボヤ … 5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.26～3.6	マガキ … 3 ワカメ※			

注 ※ 養殖の実態がなかったため, 欠測とした。

Ⅱ－2 調査結果



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ－2－(1) プラクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和5年4月20日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	135,907 (51.2)	121,321 (87.3)	188,227 (65.7)	93,960 (66.2)	116,727 (77.3)	131,485 (86.7)	118,646 (79.0)	136,734 (81.6)
		<i>Chaetoceros debile</i>	69,099 (26.1)	4,877 (3.5)	59,671 (20.8)	34,080 (24.0)	9,818 (6.5)	9,439 (6.2)	9,074 (6.0)	10,459 (6.2)
		<i>Nitzschia</i> spp.	42,757 (16.1)	4,572 (3.3)	11,408 (4.0)	3,900 (2.7)	10,000 (6.6)	3,498 (2.3)	8,533 (5.7)	3,193 (1.9)
		<i>Skeletonema costatum</i>	8,653 (3.3)	3,963 (2.9)	15,466 (5.4)	4,380 (3.1)	4,818 (3.2)	2,508 (1.7)	7,856 (5.2)	5,615 (3.4)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,845 (0.7)	1,016 (0.7)	2,633 (0.9)	1,440 (1.0)	2,182 (1.4)	528 (0.3)	1,219 (0.8)	2,202 (1.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		265,197	138,898	286,619	141,960	151,001	151,616	150,204	167,560	
出現種類数		12	10	14	15	15	12	12	13	

調査年月日: 令和5年5月19日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域										
			測点	湾奥				湾口					
				St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主な出現種	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	88,929 (81.3)	70,531 (73.0)	80,771 (50.1)	26,081 (20.3)	14,751 (31.9)	21,906 (48.0)	19,807 (11.4)	8,979 (5.7)	44,386 (54.8)	12,754 (36.6)		
	<i>Skeletonema costatum</i>	9,790 (9.0)	9,618 (10.0)	29,371 (18.2)	23,023 (17.9)	18,136 (39.3)	5,983 (13.1)	70,250 (40.4)	80,814 (51.4)	5,294 (6.5)	1,551 (4.5)		
	<i>Nitzschia</i> spp.	2,584 (2.4)	1,692 (1.8)	14,006 (8.7)	32,113 (25.0)	3,264 (7.1)	3,682 (8.1)	31,428 (18.1)	9,243 (5.9)	9,162 (11.3)	2,068 (5.9)		
	<i>Nitzschia pungens</i>	1,768 (1.6)	1,158 (1.2)	9,654 (6.0)	22,258 (17.3)	2,297 (5.0)	2,485 (5.4)	21,920 (12.6)	6,338 (4.0)	6,312 (7.8)	1,379 (4.0)		
	<i>Chaetoceros debile</i>	-	5,432 (5.6)	5,711 (3.5)	2,124 (1.7)	2,418 (5.2)	460 (1.0)	2,641 (1.5)	5,282 (3.4)	4,479 (5.5)	4,136 (11.9)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		109,327	96,621	161,135	128,370	46,186	45,653	173,776	157,136	81,034	34,814		
出現種類数		13	19	18	19	15	14	14	16	14	15		

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
		測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
			採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros constrictum</i>	47,883 (27.6)	4,259 (32.6)	25,618 (21.2)	9,964 (27.6)	8,499 (33.5)	114,030 (49.3)	7,207 (34.6)	4,248 (17.9)	47,767 (40.1)	20,544 (46.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	57,741 (33.3)	3,830 (29.3)	30,635 (25.4)	12,536 (34.7)	5,779 (22.8)	16,569 (7.2)	1,428 (6.9)	8,708 (36.6)	23,137 (19.4)	9,600 (21.8)
		<i>Nitzschia</i> spp.	20,655 (11.9)	1,232 (9.4)	26,674 (22.1)	2,357 (6.5)	952 (3.8)	16,569 (7.2)	4,759 (22.9)	2,124 (8.9)	11,942 (10.0)	864 (2.0)
		<i>Nitzschia pungens</i>	14,553 (8.4)	857 (6.6)	18,487 (15.3)	1,607 (4.5)	612 (2.4)	11,695 (5.1)	3,331 (16.0)	1,487 (6.3)	8,210 (6.9)	—
		<i>Chaetoceros debile</i>	12,205 (7.0)	643 (4.9)	—	—	1,768 (7.0)	26,640 (11.5)	680 (3.3)	552 (2.3)	4,105 (3.4)	3,264 (7.4)
出現細胞数 (細胞/ℓ)			173,222	13,071	120,691	36,107	25,362	231,309	20,805	23,787	119,045	44,064
出現種類数			10	15	13	15	13	19	14	15	12	11

項目		区分	発電所前面海域									
		測点	St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros constrictum</i>	21,359 (34.1)	670 (16.5)	85,333 (61.7)		44,811 (34.9)	13,056 (20.1)	37,810 (35.1)	3,156 (27.7)	29,703 (42.3)	9,350 (32.9)
		<i>Skeletonema costatum</i>	13,848 (22.1)	509 (12.5)	6,342 (4.6)		32,402 (25.3)	20,352 (31.3)	35,397 (32.8)	2,591 (22.8)	9,799 (13.9)	7,385 (26.0)
		<i>Nitzschia</i> spp.	5,868 (9.4)	938 (23.0)	11,532 (8.3)		11,375 (8.9)	4,608 (7.1)	9,385 (8.7)	1,102 (9.7)	4,900 (7.0)	1,489 (5.2)
		<i>Nitzschia pungens</i>	3,990 (6.4)	643 (15.8)	8,072 (5.8)		7,928 (6.2)	3,264 (5.0)	6,436 (6.0)	744 (6.5)	3,445 (4.9)	1,012 (3.6)
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,174 (1.9)	214 (5.3)	2,883 (2.1)		9,652 (7.5)	2,688 (4.1)	—	447 (3.9)	2,450 (3.5)	2,859 (10.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			62,670	4,072	138,378		128,230	65,088	107,798	11,375	70,278	28,408
出現種類数			13	15	13		11	16	12	16	19	11

項目		区分	発電所前面海域					
		測点	St.40		St.41		St.42	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros constrictum</i>	8,541 (58.9)		32,099 (24.7)		44,135 (40.4)	29,854 (29.7)
		<i>Skeletonema costatum</i>	973 (6.7)		16,790 (12.9)		20,387 (18.6)	25,936 (25.8)
		<i>Nitzschia</i> spp.	775 (5.3)		33,745 (25.9)		14,562 (13.3)	5,411 (5.4)
		<i>Nitzschia pungens</i>	541 (3.7)		23,539 (18.1)		10,306 (9.4)	3,732 (3.7)
		<i>Chaetoceros debile</i>	721 (5.0)		6,749 (5.2)		3,137 (2.9)	11,942 (11.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)			14,505		130,204		109,329	100,385
出現種類数			16		15		13	20

調査年月日: 令和5年6月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	1,230 (27.1)	589 (26.3)	1,820 (38.7)	365 (19.5)	3,068 (35.3)	3,134 (39.4)	1,888 (46.5)	951 (28.9)
		<i>Leptocylindrus danicus</i>	1,590 (35.1)	636 (28.4)	1,225 (26.1)	408 (21.8)	2,535 (29.2)	939 (11.8)	375 (9.2)	522 (15.9)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	105 (2.3)	204 (9.1)	54 (1.1)	186 (9.9)	346 (4.0)	804 (10.1)	80 (2.0)	174 (5.3)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	128 (2.8)	40 (1.8)	—	—	576 (6.6)	1,131 (14.2)	—	—
		<i>Leptocylindrus</i> sp.	285 (6.3)	161 (7.2)	180 (3.8)	79 (4.2)	475 (5.5)	318 (4.0)	40 (1.0)	40 (1.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)			4,533	2,240	4,697	1,874	8,684	7,960	4,059	3,289
出現種類数			21	24	24	29	24	25	24	23

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

3 () 内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ－2－(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和5年7月13日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Cerataulina pelagica</i>	1,316 (57.2)	249 (61.3)	271 (39.4)	243 (27.7)	755 (46.3)	429 (28.0)	147 (22.5)	88 (42.9)
	<i>Hemiaulus</i> sp.	390 (17.0)	26 (6.4)	132 (19.2)	315 (35.9)	201 (12.3)	382 (25.0)	66 (10.1)	16 (7.8)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	298 (13.0)	12 (3.0)	93 (13.5)	128 (14.6)	140 (8.6)	121 (7.9)	105 (16.1)	27 (13.2)
	<i>Nitzschia</i> spp.	85 (3.7)	14 (3.4)	35 (5.1)	47 (5.4)	79 (4.8)	127 (8.3)	66 (10.1)	9 (4.4)
	<i>Rhizosolenia setigera</i>	6 (0.3)	4 (1.0)	11 (1.6)	15 (1.7)	43 (2.6)	141 (9.2)	21 (3.2)	2 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,300	406	687	878	1,630	1,531	654	205
出現種類数		18	20	22	18	23	20	26	14

調査年月日: 令和5年8月3日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros lorenzianum</i>	72 (15.6)	5 (11.9)	76 (19.2)	2 (3.0)	72 (29.4)	8 (16.0)	86 (48.0)	－	85 (27.4)	43 (16.4)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	26 (5.6)	4 (9.5)	101 (25.6)	18 (27.3)	28 (11.4)	20 (40.0)	32 (17.9)	27 (61.4)	55 (17.7)	113 (43.1)
	<i>Chaetoceros affine</i>	238 (51.5)	7 (16.7)	50 (12.7)	2 (3.0)	28 (11.4)	2 (4.0)	19 (10.6)	－	42 (13.5)	6 (2.3)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	43 (9.3)	1 (2.4)	81 (20.5)	4 (6.1)	60 (24.5)	－	5 (2.8)	－	70 (22.6)	27 (10.3)
	渦鞭毛藻 <i>Dinophysis tripos</i>	6 (1.3)	1 (2.4)	3 (0.8)	4 (6.1)	－	1 (2.0)	－	－	－	5 (1.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		462	42	395	66	245	50	179	44	310	262
出現種類数		14	20	16	19	19	13	18	6	18	17

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros lorenzianum</i>	64 (14.7)	56 (30.4)	387 (34.6)	270 (44.0)	3 (3.1)	2 (4.4)	106 (52.5)	25 (47.2)	68 (19.7)	50 (9.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	139 (32.0)	34 (18.5)	99 (8.8)	100 (16.3)	3 (3.1)	8 (17.8)	11 (5.4)	3 (5.7)	83 (24.0)	263 (48.0)
	<i>Chaetoceros affine</i>	60 (13.8)	25 (13.6)	146 (13.0)	61 (9.9)	6 (6.2)	5 (11.1)	28 (13.9)	5 (9.4)	43 (12.4)	50 (9.1)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	46 (10.6)	10 (5.4)	191 (17.1)	57 (9.3)	13 (13.4)	5 (11.1)	27 (13.4)	－	33 (9.5)	55 (10.0)
	渦鞭毛藻 <i>Dinophysis tripos</i>	11 (2.5)	6 (3.3)	－	－	－	－	3 (1.5)	－	57 (16.5)	16 (2.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		435	184	1,120	614	97	45	202	53	346	548
出現種類数		25	25	16	13	12	12	15	10	16	16

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros lorenzianum</i>	132 (24.8)	20 (11.3)	21 (8.5)	／	54 (14.6)	220 (44.3)	169 (18.4)	59 (30.7)	26 (20.6)	7 (24.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	168 (31.6)	89 (50.3)	97 (39.4)	／	94 (25.4)	93 (18.7)	178 (19.3)	33 (17.2)	30 (23.8)	4 (13.8)
	<i>Chaetoceros affine</i>	65 (12.2)	25 (14.1)	27 (11.0)	／	16 (4.3)	80 (16.1)	227 (24.7)	17 (8.9)	－	－
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	27 (5.1)	11 (6.2)	18 (7.3)	／	81 (21.9)	15 (3.0)	108 (11.7)	19 (9.9)	14 (11.1)	2 (6.9)
	渦鞭毛藻 <i>Dinophysis tripos</i>	10 (1.9)	2 (1.1)	53 (21.5)	／	2 (0.5)	18 (3.6)	－	5 (2.6)	15 (11.9)	3 (10.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		532	177	246	／	370	497	920	192	126	29
出現種類数		22	13	13	／	19	14	28	17	12	10

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros lorenzianum</i>	41 (27.3)	／	19 (17.9)	／	46 (23.2)	57 (19.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	25 (16.7)	／	30 (28.3)	／	45 (22.7)	114 (38.3)
	<i>Chaetoceros affine</i>	29 (19.3)	／	21 (19.8)	／	21 (10.6)	15 (5.0)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	23 (15.3)	／	8 (7.5)	／	39 (19.7)	37 (12.4)
	渦鞭毛藻 <i>Dinophysis tripos</i>	16 (10.7)	／	19 (17.9)	／	10 (5.1)	6 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		150	／	106	／	198	298
出現種類数		14	／	16	／	20	16

調査年月日: 令和5年9月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	2,170 (28.1)	161 (7.5)	233 (42.4)	352 (42.7)	272 (39.1)	732 (43.3)	1,856 (58.9)	144 (21.3)
	<i>Asterionella glacialis</i>	1,888 (24.5)	154 (7.2)	24 (4.4)	162 (19.7)	－	－	35 (1.1)	4 (0.6)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	362 (4.7)	557 (26.0)	52 (9.5)	60 (7.3)	99 (14.2)	187 (11.1)	440 (14.0)	73 (10.8)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	1,246 (16.2)	15 (0.7)	4 (0.7)	73 (8.9)	19 (2.7)	108 (6.4)	21 (0.7)	6 (0.9)
	<i>Thalassiothrix</i> spp.	482 (6.3)	73 (3.4)	76 (13.8)	39 (4.7)	69 (9.9)	129 (7.6)	202 (6.4)	24 (3.6)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	7,712	2,142	549	824	695	1,691	3,152	676
出現種類数		18	18	20	15	15	15	22	20

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

4 「－」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ－2－(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和5年10月12日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	4,745 (19.0)	533 (35.1)	1,935 (16.5)	6,720 (33.5)	1,311 (16.7)	3,163 (27.5)	4,095 (34.0)	2,430 (22.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	3,338 (13.4)	104 (6.9)	2,565 (21.9)	2,720 (13.5)	609 (7.8)	2,044 (17.8)	2,025 (16.8)	1,836 (16.6)
	<i>Asterionella glacialis</i>	7,625 (30.5)	284 (18.7)	1,575 (13.5)	2,000 (10.0)	1,754 (22.4)	1,003 (8.7)	450 (3.7)	324 (2.9)
	<i>Chaetoceros distans</i>	1,931 (7.7)	118 (7.8)	765 (6.5)	920 (4.6)	1,191 (15.2)	1,890 (16.4)	1,238 (10.3)	1,422 (12.9)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	916 (3.7)	152 (10.0)	450 (3.8)	1,720 (8.6)	471 (6.0)	501 (4.4)	675 (5.6)	432 (3.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		24,986	1,517	11,703	20,080	7,836	11,492	12,040	11,052
出現種類数		23	11	25	15	24	20	17	20

調査年月日: 令和5年11月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域											
		湾奥				湾口							
		測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	74 (70.5)	62 (76.5)	13 (27.1)	75 (58.1)	4 (9.5)	107 (60.5)	180 (69.8)	24 (52.2)	277 (77.8)	120 (60.0)	
		<i>Chaetoceros</i> spp.	2 (1.9)	2 (2.5)	—	10 (7.8)	—	7 (4.0)	14 (5.4)	—	22 (6.2)	8 (4.0)	
		<i>Chaetoceros curvisetum</i>	—	3 (3.7)	13 (27.1)	12 (9.3)	12 (28.6)	—	21 (8.1)	7 (15.2)	7 (2.0)	8 (4.0)	
		<i>Asterionella glacialis</i>	—	—	7 (14.6)	13 (10.1)	8 (19.0)	31 (17.5)	2 (0.8)	3 (6.5)	—	3 (1.5)	
		<i>Skeletonema costatum</i>	8 (7.6)	—	2 (4.2)	3 (2.3)	—	7 (4.0)	—	7 (15.2)	2 (0.6)	8 (4.0)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			105	81	48	129	42	177	258	46	356	200	
出現種類数			10	9	12	9	10	7	10	7	14	18	

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			測点		St.15		St.9		St.3		St.4	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	92 (66.7)	54 (39.4)	210 (79.8)	205 (85.8)	4 (12.9)	12 (42.9)	12 (57.1)	94 (48.0)	338 (90.6)	416 (84.6)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	-	12 (8.8)	7 (2.7)	8 (3.3)	2 (6.5)	2 (7.1)	1 (4.8)	3 (1.5)	3 (0.8)	21 (4.3)
		<i>Chaetoceros curvisetum</i>	-	2 (1.5)	-	2 (0.8)	3 (9.7)	-	-	19 (9.7)	7 (1.9)	8 (1.6)
		<i>Asterionella glacialis</i>	-	5 (3.6)	6 (2.3)	3 (1.3)	1 (3.2)	1 (3.6)	1 (4.8)	8 (4.1)	7 (1.9)	7 (1.4)
		<i>Skeletonema costatum</i>	-	-	4 (1.5)	-	2 (6.5)	-	-	14 (7.1)	3 (0.8)	7 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			138	137	263	239	31	28	21	196	373	492
出現種類数			11	12	11	10	11	9	7	13	13	14

項目	区分	発電所前面海域							
		St.8		St.11		St.12		St.13	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	75 (54.3)	100 (63.3)	109 (55.9)	–	214 (61.3)	143 (66.2)	42 (38.9)	33 (45.2)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	11 (8.0)	9 (5.7)	6 (3.1)	–	15 (4.3)	3 (1.4)	13 (12.0)	11 (15.1)
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	2 (1.4)	9 (5.7)	18 (9.2)	–	6 (1.7)	18 (8.3)	9 (8.3)	–
	<i>Asterionella glacialis</i>	11 (8.0)	6 (3.8)	17 (8.7)	–	6 (1.7)	–	7 (6.5)	6 (8.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2 (1.4)	12 (7.6)	14 (7.2)	–	14 (4.0)	3 (1.4)	–	–
出現細胞数(細胞/ℓ)		138	158	195	–	349	216	108	73
		17	12	14	–	18	15	15	13
出現種類数		17	12	14	–	18	15	15	13

項目	区分	発電所前面海域			
		St.40		St.41	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	248 (75.4)	–	25 (58.1)	–
	<i>Chaetoceros</i> spp.	5 (1.5)	–	1 (2.3)	–
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	15 (4.6)	–	2 (4.7)	–
	<i>Asterionella glacialis</i>	12 (3.6)	–	3 (7.0)	–
	<i>Skeletonema costatum</i>	4 (1.2)	–	4 (9.3)	–
出現細胞数(細胞/ℓ)		329	–	43	–
		19	–	9	–
出現種類数		19	–	9	–

調査年月日: 令和5年12月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	2,252 (78.9)	1,729 (76.7)	2,787 (91.0)	1,126 (68.9)	1,537 (61.2)	1,613 (75.8)	850 (52.1)	2,101 (53.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	45 (1.6)	360 (16.0)	11 (0.4)	277 (17.0)	610 (24.3)	333 (15.7)	325 (19.9)	1,103 (28.1)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>	24 (0.8)	46 (2.0)	51 (1.7)	19 (1.2)	33 (1.3)	59 (2.8)	70 (4.3)	189 (4.8)
	<i>Thalassiosira subtilis</i>	309 (10.8)	-	-	-	33 (1.3)	6 (0.3)	-	77 (2.0)
	<i>Chaetoceros densum</i>	24 (0.8)	9 (0.4)	29 (0.9)	19 (1.2)	20 (0.8)	6 (0.3)	65 (4.0)	77 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,856	2,254	3,061	1,634	2,511	2,127	1,631	3,920
出現種類数		22	13	14	13	19	12	16	19

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和6年1月16日 調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	2,584 (71.0)	11,245 (70.6)	8,993 (64.4)	4,601 (54.5)	32,301 (53.3)	40,971 (68.3)	23,816 (61.9)	20,736 (51.3)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	416 (11.4)	1,454 (9.1)	1,667 (11.9)	1,712 (20.3)	21,534 (35.5)	14,310 (23.9)	6,938 (18.0)	11,520 (28.5)
		<i>Thalassiosira mala</i>	440 (12.1)	1,178 (7.4)	1,801 (12.9)	1,132 (13.4)	527 (0.9)	251 (0.4)	2,520 (6.5)	2,784 (6.9)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	40 (1.1)	819 (5.1)	22 (0.2)	115 (1.4)	2,278 (3.8)	1,280 (2.1)	604 (1.6)	1,056 (2.6)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	52 (1.4)	248 (1.6)	112 (0.8)	46 (0.5)	791 (1.3)	377 (0.6)	1,519 (3.9)	720 (1.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			3,642	15,932	13,965	8,435	60,612	59,986	38,504	40,428
出現種類数			14	18	20	21	18	16	19	16

調査年月日:令和6年2月8日 調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	83 (15.2)	970 (53.2)	19,625 (70.8)	1,250 (50.7)	6,058 (74.5)	4,245 (67.3)	4,094 (54.2)	1,640 (58.4)	1,938 (45.3)	4,216 (58.0)
		<i>Thalassiosira mala</i>	128 (23.4)	186 (10.2)	1,538 (5.6)	765 (31.0)	882 (10.9)	1,075 (17.0)	1,601 (21.2)	748 (26.6)	1,574 (36.8)	2,061 (28.4)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	54 (9.9)	190 (10.4)	1,635 (5.9)	77 (3.1)	—	9 (0.1)	41 (0.5)	63 (2.2)	120 (2.8)	95 (1.3)
		<i>Asterionella glacialis</i>	15 (2.7)	66 (3.6)	1,581 (5.7)	14 (0.6)	139 (1.7)	387 (6.1)	528 (7.0)	14 (0.5)	102 (2.4)	249 (3.4)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	—	17 (0.9)	65 (0.2)	—	203 (2.5)	—	264 (3.5)	11 (0.4)	117 (2.7)	83 (1.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		546	1,823	27,701	2,465	8,129	6,310	7,553	2,809	4,279	7,267	
出現種類数		17	16	24	13	13	15	17	16	18	16	

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7
主な出現種	珪藻	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
		<i>Chaetoceros debile</i>	2,302 (51.6)	414 (51.3)	2,608 (34.0)	1,261 (67.6)	3,677 (64.4)	6,223 (59.9)	3,547 (77.0)	5,439 (77.3)	3,479 (68.1)	989 (42.9)
		<i>Thalassiosira mala</i>	849 (19.0)	160 (19.8)	4,044 (52.8)	299 (16.0)	330 (5.8)	2,418 (23.3)	207 (4.5)	672 (9.6)	556 (10.9)	710 (30.8)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	377 (8.5)	93 (11.5)	120 (1.6)	112 (6.0)	672 (11.8)	759 (7.3)	118 (2.6)	209 (3.0)	124 (2.4)	322 (14.0)
		<i>Asterionella glacialis</i>	193 (4.3)	15 (1.9)	165 (2.2)	-	297 (5.2)	487 (4.7)	22 (0.5)	209 (3.0)	118 (2.3)	-
		<i>Chaetoceros korenzianum</i>	153 (3.4)	28 (3.5)	70 (0.9)	38 (2.0)	33 (0.6)	33 (0.3)	-	-	65 (1.3)	48 (2.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			4,459	807	7,666	1,865	5,708	10,391	4,604	7,035	5,112	2,305
出現種類数			23	13	15	16	14	13	14	12	15	13

項目		区分	発電所前面海域									
			測点		St.8		St.11		St.12		St.13	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	4,113 (71.4)	875 (58.3)	7,600 (71.8)		7,889 (64.4)	3,887 (39.0)	5,575 (58.8)	470 (59.3)	2,113 (63.7)	69 (33.2)
		<i>Thalassiosira mala</i>	481 (8.3)	216 (14.4)	146 (1.4)		1,935 (15.8)	3,673 (36.8)	1,726 (18.2)	173 (21.8)	784 (23.6)	38 (18.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	52 (0.9)	136 (9.1)	646 (6.1)		703 (5.7)	865 (8.7)	14 (0.1)	3 (0.4)	128 (3.9)	-
		<i>Asterionella glacialis</i>	75 (1.3)	-	554 (5.2)		227 (1.9)	204 (2.0)	495 (5.2)	7 (0.9)	-	-
		<i>Chaetoceros korenzianum</i>	75 (1.3)	8 (0.5)	97 (0.9)		212 (1.7)	287 (2.9)	425 (4.5)	-	70 (2.1)	2 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)			5,763	1,501	10,589		12,242	9,971	9,479	793	3,317	208
出現種類数			17	17	19		18	20	19	17	14	11

項目		区分	発電所前面海域						
			測点	St.40		St.41		St.42	
				採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	2,503 (73.7)		2,430 (63.8)		5,473 (64.5)	2,099 (61.7)	
		<i>Thalassiosira mala</i>	259 (7.6)		351 (9.2)		697 (8.2)	816 (24.0)	
		<i>Chaetoceros compressum</i>	88 (2.6)		232 (6.1)		357 (4.2)	28 (0.8)	
		<i>Asterionella glacialis</i>	44 (1.3)		-		289 (3.4)	51 (1.5)	
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	58 (1.7)		-		467 (5.5)	55 (1.6)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			3,394		3,809		8,490	3,401	
出現種類数			20		15		18	19	

調査年月日:令和6年3月14日 調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養漁漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7
主な出現種	珪藻	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
		<i>Thalassiosira mala</i>	360 (25.2)	1,571 (91.0)	113 (29.4)	20 (15.5)	555 (47.0)	611 (85.9)	50 (4.7)	154 (42.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	276 (19.3)	15 (0.9)	9 (2.3)	6 (4.7)	53 (4.5)	28 (3.9)	171 (15.9)	157 (43.6)
		<i>Ceratium furca</i>	248 (17.4)	41 (2.4)	49 (12.8)	22 (17.1)	117 (9.9)	7 (1.0)	101 (9.4)	15 (4.2)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	164 (11.5)	-	48 (12.5)	8 (6.2)	67 (5.7)	7 (1.0)	43 (4.0)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)	珪藻	<i>Chaetoceros spp.</i>	32 (2.2)	9 (0.5)	6 (1.6)	13 (10.1)	48 (4.1)	22 (3.1)	196 (18.3)	7 (1.9)
			1,428	1,726	384	129	1,181	711	1,073	360
出現種類数			15	12	16	12	20	13	20	9

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。
3 () 内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
4 「—」は、出現しなかったことを示す。
5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和5年5月19日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
項目	採集層	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	520,320 (36.2)	625,920 (34.1)	501,120 (34.3)	408,960 (29.6)	284,160 (27.6)	378,240 (31.0)	215,040 (20.2)	395,520 (34.3)	420,480 (37.0)	410,880 (32.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	152,640 (10.6)	231,360 (12.6)	111,360 (7.6)	205,440 (14.9)	105,600 (10.2)	126,720 (10.4)	63,360 (6.0)	99,840 (8.7)	94,080 (8.3)	217,920 (17.4)
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	91,200 (6.3)	148,800 (8.1)	60,480 (4.1)	167,040 (12.1)	69,120 (6.7)	73,920 (6.1)	64,320 (6.0)	94,080 (8.2)	98,880 (8.7)	83,520 (6.7)
	<i>Nitzschia pungens</i>	74,880 (5.2)	45,120 (2.5)	78,720 (5.4)	76,800 (5.6)	115,200 (11.2)	24,960 (2.0)	92,160 (8.7)	74,880 (6.5)	94,080 (8.3)	21,120 (1.7)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	82,560 (5.7)	88,320 (4.8)	71,040 (4.9)	52,800 (3.8)	58,560 (5.7)	29,760 (2.4)	60,480 (5.7)	63,360 (5.5)	26,880 (2.4)	58,560 (4.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,438,680	1,835,880	1,461,000	1,382,520	1,030,800	1,218,720	1,063,680	1,152,720	1,136,040	1,251,840
出現種類数		45	51	44	46	48	51	50	49	43	45

調査年月日: 令和5年8月3日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

区分 測点 項目		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	534,240 (97.2)	1,082,880 (96.4)	560,160 (96.0)	817,920 (97.3)	624,960 (93.4)	852,480 (96.4)	622,080 (97.2)	419,040 (93.9)	249,120 (96.0)	815,040 (96.3)
	渦鞭毛藻 Gymnodiniales	2,040 (0.4)	4,800 (0.4)	7,260 (1.2)	3,960 (0.5)	4,560 (0.7)	5,520 (0.6)	3,840 (0.6)	5,760 (1.3)	480 (0.2)	6,240 (0.7)
	<i>Ceratium furca</i>	60 (0.0)	21,360 (1.9)	420 (0.1)	3,600 (0.4)	60 (0.0)	60 (0.0)	420 (0.1)	840 (0.2)	-	3,480 (0.4)
	珪藻 Thalassiosiraceae	2,940 (0.5)	720 (0.1)	1,800 (0.3)	-	17,280 (2.6)	480 (0.1)	1,680 (0.3)	-	1,920 (0.7)	960 (0.1)
	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>	780 (0.1)	1,560 (0.1)	600 (0.1)	2,040 (0.2)	4,440 (0.7)	5,760 (0.7)	1,440 (0.2)	2,760 (0.6)	480 (0.2)	3,600 (0.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		549,660	1,123,140	583,800	840,600	669,360	884,100	640,260	446,340	259,560	846,480
出現種類数		34	33	40	35	38	45	30	39	28	42

調査年月日: 令和5年11月14日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目		採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場				
			測点		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	27,120 (31.0)	41,280 (36.6)	16,320 (21.0)	8,640 (16.2)	18,960 (35.1)	7,440 (17.5)	19,920 (26.7)	17,160 (24.9)	64,080 (44.0)	87,360 (47.6)	
	ハプト藻	HAPTOPHYCEAE	8,640 (9.9)	17,520 (15.5)	22,320 (28.7)	14,160 (26.5)	10,860 (20.1)	13,740 (32.3)	15,840 (21.2)	15,120 (21.9)	24,720 (17.0)	30,720 (16.7)	
	ブラス藻	PRASINOPHYCEAE	7,200 (8.2)	8,640 (7.7)	3,120 (4.0)	2,160 (4.0)	5,760 (10.7)	3,720 (8.7)	7,200 (9.6)	4,320 (6.3)	11,520 (7.9)	12,480 (6.8)	
	渦鞭毛藻	Peridinales	8,880 (10.1)	11,520 (10.2)	4,320 (5.6)	3,840 (7.2)	2,160 (4.0)	900 (2.1)	4,560 (6.1)	3,480 (5.0)	12,120 (8.3)	11,160 (6.1)	
		Gymnodiniales	4,800 (5.5)	5,280 (4.7)	2,640 (3.4)	3,600 (6.7)	7,680 (14.2)	5,280 (12.4)	4,080 (5.5)	5,760 (8.3)	9,120 (6.3)	8,640 (4.7)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			87,600	112,800	77,760	53,400	54,000	42,600	74,640	69,000	145,560	183,480	
出現種類数			28	31	30	28	30	35	28	30	29	30	

調査年月日: 令和6年2月8日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

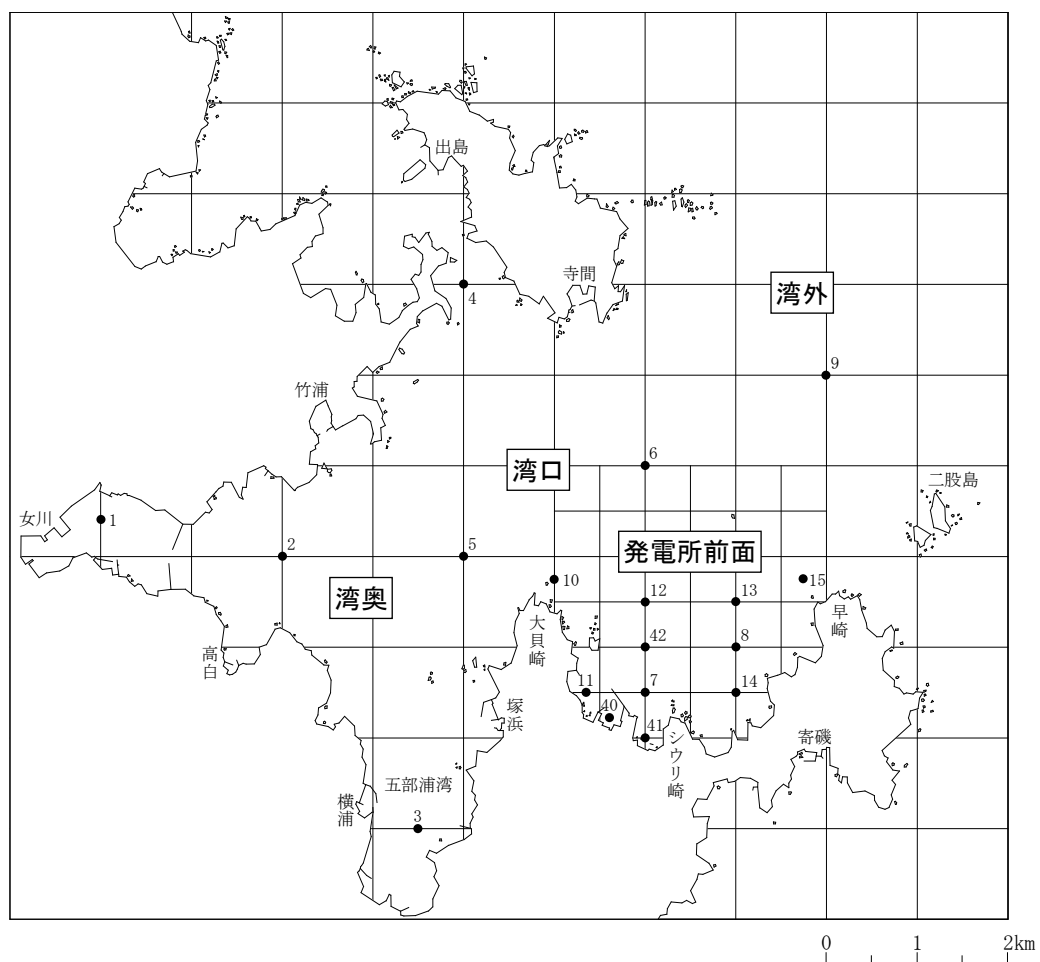
項目		区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	57,840 (28.4)	32,640 (19.4)	26,880 (25.7)	49,200 (35.5)	9,000 (18.9)	27,240 (37.2)	48,480 (34.3)	58,080 (36.1)	15,120 (22.1)	25,200 (25.3)
		<i>Thalassiosira</i> spp.	31,440 (15.4)	32,160 (19.1)	19,680 (18.8)	23,520 (16.9)	7,920 (16.6)	14,880 (20.3)	31,920 (22.6)	30,720 (19.1)	18,000 (26.3)	16,440 (16.5)
種	クロコケ藻	CRYPTOPHYCEAE	25,680 (12.6)	21,120 (12.6)	5,520 (5.3)	5,280 (3.8)	2,160 (4.5)	1,560 (2.1)	8,640 (6.1)	10,560 (6.6)	3,000 (4.4)	5,880 (5.9)
	ハプト藻	HAPTOPHYCEAE	5,760 (2.8)	13,680 (8.1)	9,840 (9.4)	10,080 (7.3)	7,080 (14.9)	6,240 (8.5)	6,720 (4.8)	9,120 (5.7)	8,760 (12.8)	9,960 (10.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)	珪藻	Thalassiosiraceae	14,880 (7.3)	9,360 (5.6)	1,680 (1.6)	5,520 (4.0)	840 (1.8)	1,080 (1.5)	5,040 (3.6)	7,440 (4.6)	1,800 (2.6)	7,680 (7.7)
			203,520	168,120	104,580	138,780	47,580	73,200	141,360	160,800	68,400	99,780
出現種類数			38	39	37	36	44	36	37	39	40	41

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－２ 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ－3－(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和5年4月20日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層 項目			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	21.2 (62.0)	15.1 (66.2)	17.1 (52.3)	6.5 (33.5)	17.0 (56.1)	15.0 (60.5)	8.0 (43.0)	6.4 (24.2)
	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	1.9 (5.6)	0.7 (3.1)	4.6 (14.1)	2.2 (11.3)	4.7 (15.5)	1.0 (4.0)	3.5 (18.8)	3.9 (14.8)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.3 (3.8)	1.0 (4.4)	2.3 (7.0)	1.6 (8.2)	2.4 (7.9)	1.9 (7.7)	2.8 (15.1)	1.4 (5.3)
	纖毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	1.9 (5.6)	0.5 (2.2)	1.4 (4.3)	0.9 (4.6)	2.3 (7.6)	1.3 (5.2)	1.0 (5.4)	1.1 (4.2)
	甲殻	<i>Evadne nordmanni</i>	1.1 (3.2)	0.3 (1.3)	0.7 (2.1)	1.7 (8.8)	0.3 (1.0)	1.4 (5.6)	0.1 (0.5)	3.8 (14.4)
出現個体数 (個体/ℓ)			34.2	22.8	32.7	19.4	30.3	24.8	18.6	26.4
出現種類数			15	17	14	27	16	23	19	29

調査年月日: 令和5年5月19日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層			発電所周辺海域							
			湾奥				湾口			
			St.1		St.2		St.5		St.6	
項目		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.9 (37.1)	7.2 (23.5)	12.7 (30.8)	8.3 (36.9)	3.0 (46.2)	4.8 (60.8)	16.0 (40.5)	14.4 (58.1)
な	纖毛虫	<i>Favella taraikaensis</i>	7.2 (38.7)	8.9 (29.1)	18.4 (44.7)	4.6 (20.4)	0.5 (7.7)	0.1 (1.3)	4.4 (11.1)	1.4 (5.6)
出	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (5.9)	2.0 (6.5)	2.3 (5.6)	2.5 (11.1)	0.2 (3.1)	0.2 (2.5)	4.7 (11.9)	2.3 (9.3)
現	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	0.4 (2.2)	1.7 (5.6)	1.1 (2.7)	0.5 (2.2)	0.9 (13.8)	0.3 (3.8)	1.9 (4.8)	0.6 (2.4)
種	甲殻	<i>Evadne nordmanni</i>	0.6 (3.2)	0.1 (0.3)	1.7 (4.1)	1.1 (4.9)	0.1 (1.5)	+	4.4 (11.1)	0.4 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)			18.6	30.6	41.2	22.5	6.5	7.9	39.5	24.8
出現種類数			16	23	19	21	16	19	19	17

区分 測点 採集層			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.9 (30.2)	2.3 (31.9)	5.6 (30.1)	8.8 (49.7)	4.6 (46.5)	3.6 (23.1)	7.1 (43.6)	6.7 (59.8)	5.0 (43.9)	2.5 (33.8)
	纖毛虫	<i>Favella taraikaensis</i>	1.2 (12.5)	0.2 (2.8)	3.0 (16.1)	0.6 (3.4)	2.8 (28.3)	5.4 (34.6)	4.2 (25.8)	1.1 (9.8)	0.6 (5.3)	0.1 (1.4)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.5 (5.2)	0.3 (4.2)	1.2 (6.5)	1.2 (6.8)	0.7 (7.1)	1.0 (6.4)	1.0 (6.1)	1.4 (12.5)	0.5 (4.4)	0.5 (6.8)
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	1.1 (11.5)	0.4 (5.6)	0.1 (0.5)	1.5 (8.5)	0.2 (2.0)	1.2 (7.7)	0.1 (0.6)	0.1 (0.9)	0.3 (2.6)	0.6 (8.1)
	甲殻	<i>Evadne nordmanni</i>	1.0 (10.4)	0.4 (5.6)	1.2 (6.5)	0.9 (5.1)	0.1 (1.0)	-	0.8 (4.9)	-	0.1 (0.9)	0.1 (1.4)
出現個体数 (個体/ℓ)			9.6	7.2	18.6	17.7	9.9	15.6	16.3	11.2	11.4	7.4
出現種類数			17	24	21	22	15	13	16	15	20	23

区分 測点 採集層			発電所前面海域							
			St.8		St.11		St.12		St.13	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.6 (58.5)	0.4 (57.1)	4.4 (27.8)	/	4.8 (26.2)	3.7 (42.0)	4.9 (52.1)	0.9 (33.3)
な	纖毛虫	<i>Favella taraikaensis</i>	0.4 (2.7)	0.1 (14.3)	0.8 (5.1)	/	3.6 (19.7)	0.3 (3.4)	0.6 (6.4)	0.5 (18.5)
出	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (1.4)	+	4.1 (25.9)	/	2.7 (14.8)	0.3 (3.4)	0.3 (3.2)	0.3 (11.1)
現	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	0.9 (6.1)	+	0.3 (1.9)	/	0.9 (4.9)	1.0 (11.4)	0.5 (5.3)	0.2 (7.4)
種	甲殻	<i>Evadne nordmanni</i>	0.7 (4.8)	0.1 (14.3)	0.2 (1.3)	/	1.8 (9.8)	0.2 (2.3)	0.5 (5.3)	+
出現個体数(個体/ℓ)			14.7	0.7	15.8	/	18.3	8.8	9.4	2.7
出現種類数			18	20	16	/	18	17	16	18

区分 測点 採集層			発電所前面海域			
			St.40		St.41	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.4 (46.8)	/	2.1 (13.5)	/
な	纖毛虫	<i>Favella taraikaensis</i>	1.0 (10.6)	/	-	/
出	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (6.4)	/	6.8 (43.6)	/
現	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	0.2 (2.1)	/	0.2 (1.3)	/
種	甲殻	<i>Evadne nordmanni</i>	0.1 (1.1)	/	-	/
出現個体数(個体/ℓ)			9.4	/	15.6	/
出現種類数			22	/	17	/

調査年月日: 令和5年6月15日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

調査方法: 市況調査(2015年)による調査 調査方法: 北原式定量ネット(XXX15)による調査			発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4			
			項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主 な 出 現 種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	29.0 (57.3)	11.3 (27.8)	27.3 (45.7)	14.6 (39.9)	26.4 (45.5)	30.4 (55.0)	12.1 (44.5)	10.9 (42.4)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.9 (9.7)	8.2 (20.2)	12.3 (20.6)	9.5 (26.0)	7.2 (12.4)	3.6 (6.5)	4.9 (18.0)	3.1 (12.1)
	纖毛虫	<i>Favella ehrenbergii</i>	5.8 (11.5)	5.4 (13.3)	6.0 (10.0)	—	6.7 (11.6)	2.2 (4.0)	2.0 (7.4)	0.4 (1.6)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	5.0 (9.9)	6.1 (15.0)	2.4 (4.0)	1.2 (3.3)	2.4 (4.1)	4.7 (8.5)	3.1 (11.4)	1.3 (5.1)
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	2.4 (4.7)	1.4 (3.4)	0.6 (1.0)	0.8 (2.2)	3.6 (6.2)	2.0 (3.6)	1.1 (4.0)	0.4 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)			50.6	40.6	59.8	36.6	58.0	55.3	27.2	25.7
出現種類数			19	23	23	21	24	20	19	26

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 () 内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和5年7月13日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	29.2 (47.6)	19.6 (35.6)	4.2 (28.4)	2.0 (17.5)	5.7 (25.0)	5.0 (31.8)	7.4 (19.2)	2.6 (18.3)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	9.9 (16.2)	14.6 (26.5)	1.3 (8.8)	0.3 (2.6)	0.8 (3.5)	1.7 (10.8)	1.9 (4.9)	1.5 (10.6)
	<i>Microsetella norvegica</i>	3.7 (6.0)	6.5 (11.8)	0.9 (6.1)	0.6 (5.3)	3.0 (13.2)	2.0 (12.7)	5.3 (13.8)	1.9 (13.4)
	Copepodite of <i>Microsetella</i>	2.4 (3.9)	0.5 (0.9)	1.3 (8.8)	0.3 (2.6)	3.2 (14.0)	0.3 (1.9)	8.1 (21.0)	1.5 (10.6)
	纖毛虫 <i>Favella ehrenbergii</i>	1.8 (2.9)	2.4 (4.4)	0.1 (0.7)	—	2.6 (11.4)	1.0 (6.4)	3.0 (7.8)	2.9 (20.4)
出現個体数(個体/ℓ)		61.3	55.0	14.8	11.4	22.8	15.7	38.5	14.2
出現種類数		22	20	22	21	18	20	26	21

調査年月日: 令和5年8月3日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾口			
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	14.2 (21.2)	1.3 (26.5)	16.9 (30.9)	7.6 (44.4)	4.3 (27.4)	1.6 (45.7)	1.2 (28.6)	1.1 (64.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	15.7 (23.5)	0.8 (16.3)	3.6 (6.6)	0.9 (5.3)	2.9 (18.5)	0.4 (11.4)	0.8 (19.0)	+
	Copepodite of <i>Acartia</i>	10.4 (15.5)	0.5 (10.2)	11.7 (21.4)	3.3 (19.3)	0.5 (3.2)	0.2 (5.7)	0.2 (4.8)	+
	<i>Microsetella norvegica</i>	0.1 (0.1)	0.1 (2.0)	0.6 (1.1)	0.8 (4.7)	0.7 (4.5)	0.2 (5.7)	0.1 (2.4)	0.3 (17.6)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.5 (2.2)	0.1 (2.0)	3.5 (6.4)	0.2 (1.2)	1.8 (11.5)	+	0.6 (14.3)	0.1 (5.9)
出現個体数(個体/ℓ)		66.9	4.9	54.7	17.1	15.7	3.5	4.2	1.7
出現種類数		17	22	32	27	30	19	18	18

区分		発電所周辺海域										発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場							
		測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	9.5 (31.5)	6.1 (31.6)	7.4 (37.0)	5.3 (22.9)	1.5 (44.1)	1.9 (41.3)	2.4 (16.0)	0.5 (26.3)	6.6 (24.8)	6.0 (28.6)		
	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.8 (9.3)	2.4 (12.4)	1.2 (6.0)	2.4 (10.4)	0.3 (8.8)	0.2 (4.3)	2.5 (16.7)	0.2 (10.5)	3.9 (14.7)	3.1 (14.8)		
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.7 (5.6)	0.3 (1.6)	0.5 (2.5)	1.2 (5.2)	0.3 (8.8)	0.9 (19.6)	0.9 (6.0)	0.3 (15.8)	-	-		
	<i>Microsetella norvegica</i>	0.6 (2.0)	0.8 (4.1)	1.4 (7.0)	2.9 (12.6)	0.4 (11.8)	0.1 (2.2)	2.3 (15.3)	0.4 (21.1)	2.8 (10.5)	2.0 (9.5)		
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.4 (11.3)	2.0 (10.4)	2.9 (14.5)	1.4 (6.1)	0.2 (5.9)	+	1.0 (6.7)	+	1.4 (5.3)	0.8 (3.8)		
出現個体数 (個体/ℓ)		30.2	19.3	20.0	23.1	3.4	4.6	15.0	1.9	26.6	21.0		
出現種類数		34	28	25	25	14	18	29	23	29	30		

区分		発電所前面海域							
		測点 St.8		測点 St.11		測点 St.12		測点 St.13	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	10.3 (25.5)	1.6 (14.7)	7.9 (17.3)		3.1 (27.7)	10.0 (39.2)	10.1 (42.3)	4.3 (38.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.4 (5.9)	0.8 (7.3)	5.6 (12.3)		1.0 (8.9)	4.2 (16.5)	1.2 (5.0)	1.5 (13.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	2.9 (7.2)	0.4 (3.7)	7.0 (15.3)		0.3 (2.7)	0.7 (2.7)	0.8 (3.3)	—
	<i>Microsetella norvegica</i>	5.3 (13.1)	3.8 (34.9)	6.1 (13.3)		0.7 (6.3)	1.2 (4.7)	0.6 (2.5)	1.4 (12.6)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	5.0 (12.4)	0.5 (4.6)	3.7 (8.1)		1.8 (16.1)	1.2 (4.7)	4.0 (16.7)	0.4 (3.6)
出現個体数(個体/ℓ)		40.4	10.9	45.7		11.2	25.5	23.9	11.1
出現種類数		30	25	16		20	27	26	24

区分		発電所前面海域			
		測点 St.40		測点 St.41	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	8.4 (24.7)		8.6 (19.0)	
	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.6 (10.6)		5.5 (12.1)	
	Copepodite of <i>Acartia</i>	5.9 (17.4)		5.0 (11.0)	
	<i>Microsetella norvegica</i>	2.4 (7.1)		4.7 (10.4)	
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.1 (6.2)		2.2 (4.9)	
出現個体数(個体/ℓ)		34.0		45.3	
出現種類数		36		36	

調査年月日: 令和5年9月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目 採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養漁漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.0 (18.7)	1.5 (23.1)	3.8 (35.8)	1.1 (25.6)	1.0 (16.7)	1.8 (20.7)	5.0 (32.7)	1.6 (17.6)
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	7.4 (23.1)	1.0 (15.4)	0.5 (4.7)	0.4 (9.3)	0.8 (13.3)	1.7 (19.5)	1.1 (7.2)	0.6 (6.6)
	甲殻	<i>Copepodite of Paracalanus</i>	3.7 (11.5)	0.6 (9.2)	2.4 (22.6)	0.2 (4.7)	0.8 (13.3)	0.6 (6.9)	1.8 (11.8)	0.4 (4.4)
		<i>Oncaea media</i>	2.3 (7.2)	0.4 (6.2)	0.1 (0.9)	0.2 (4.7)	0.1 (1.7)	0.5 (5.7)	2.3 (15.0)	2.2 (24.2)
		<i>Copepodite of Oncaea</i>	1.3 (4.0)	0.7 (10.8)	0.9 (8.5)	0.3 (7.0)	0.4 (6.7)	0.5 (5.7)	1.0 (6.5)	0.9 (9.9)
出現個体数(個体/ℓ)			32.1	6.5	10.6	4.3	6.0	8.7	15.3	9.1
出現種類数			25	17	24	25	30	22	37	29

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和6年1月16日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.8 (42.9)	3.6 (47.4)	2.2 (29.7)	1.5 (33.3)	4.9 (40.5)	5.0 (44.2)	10.4 (43.0)	9.8 (37.8)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.3 (31.0)	0.3 (3.9)	—	—	0.5 (4.1)	0.5 (4.4)	7.8 (32.2)	6.4 (24.7)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (14.3)	1.9 (25.0)	1.3 (17.6)	1.0 (22.2)	3.4 (28.1)	2.6 (23.0)	2.1 (8.7)	3.2 (12.4)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (4.8)	0.3 (3.9)	1.3 (17.6)	0.9 (20.0)	0.6 (5.0)	0.8 (7.1)	1.1 (4.5)	1.5 (5.8)
種	放射足虫	<i>Sticholonche zancelea</i>	—	0.5 (6.6)	0.1 (1.4)	0.1 (2.2)	—	0.3 (2.7)	0.5 (2.1)	1.1 (4.2)
出現個体数 (個体/ℓ)			4.2	7.6	7.4	4.5	12.1	11.3	24.2	25.9
出現種類数			15	16	32	25	18	17	16	20

調査年月日: 令和6年2月8日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾口			
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.1 (28.2)	1.5 (34.9)	5.7 (40.1)	1.5 (51.7)	6.6 (36.5)	6.3 (34.2)	10.0 (43.7)	3.2 (58.2)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.4 (10.3)	0.4 (9.3)	3.4 (23.9)	0.8 (27.6)	4.9 (27.1)	5.8 (31.5)	5.2 (22.7)	1.1 (20.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (28.2)	1.4 (32.6)	0.7 (4.9)	+	1.2 (6.6)	0.3 (1.6)	1.0 (4.4)	—
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.4 (10.3)	0.4 (9.3)	1.8 (12.7)	0.1 (3.4)	1.3 (7.2)	1.4 (7.6)	1.4 (6.1)	0.5 (9.1)
種	放射冠虫 <i>Sticholonche zancelea</i>	+	+	0.7 (4.9)	0.1 (3.4)	1.5 (8.3)	1.4 (7.6)	0.8 (3.5)	0.3 (5.5)
出現個体数(個体/ℓ)		3.9	4.3	14.2	2.9	18.1	18.4	22.9	5.5
出現種類数		18	18	15	14	19	18	23	15

区分		発電所周辺海域									発電所前面海域		
		湾口		湾外		養殖漁場							
		測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層	
		Nauplius of COPEPODA	4.7 (51.6)	1.0 (62.5)	8.1 (47.4)	2.7 (46.6)	3.4 (45.9)	3.1 (32.3)	2.6 (50.0)	4.8 (47.5)	12.2 (55.0)	4.4 (58.7)	
主な出現種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.4 (15.4)	0.2 (12.5)	4.0 (23.4)	1.4 (24.1)	1.3 (17.6)	3.3 (34.4)	0.7 (13.5)	1.9 (18.8)	2.5 (11.3)	0.8 (10.7)	
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (2.2)	-	+	-	1.0 (13.5)	1.0 (10.4)	0.4 (7.7)	0.4 (4.0)	3.5 (15.8)	0.8 (10.7)	
		尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.8 (8.8)	0.1 (6.3)	0.7 (4.1)	0.8 (13.8)	0.3 (4.1)	0.7 (7.3)	0.5 (9.6)	0.6 (5.9)	0.4 (1.8)	0.2 (2.7)	
種	放射冠虫	<i>Sticholonche zancelea</i>	0.8 (8.8)	0.1 (6.3)	0.7 (4.1)	0.3 (5.2)	0.3 (4.1)	0.5 (5.2)	0.4 (7.7)	0.3 (3.0)	0.5 (2.3)	0.1 (1.3)	
出現個体数(個体/ℓ)		9.1		1.6		17.1		5.8		7.4		9.6	
		5.2		10.1		22.2		21		7.5		15	
出現種類数		22		16		23		19		14		14	
		13		18		21		15					

区分		発電所前面海域							
		測点 St.8		測点 St.11		測点 St.12		測点 St.13	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.7 (40.7)	1.4 (53.8)	12.1 (53.8)	/	10.6 (38.0)	1.9 (28.8)	8.3 (37.1)	0.6 (75.0)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.4 (17.1)	0.5 (19.2)	1.3 (5.8)	/	8.8 (31.5)	2.3 (34.8)	5.3 (23.7)	0.1 (12.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (0.7)	—	2.9 (12.9)	/	0.3 (1.1)	—	+	—
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	1.7 (12.1)	0.1 (3.8)	1.8 (8.0)	/	3.3 (11.8)	1.1 (16.7)	1.3 (5.8)	0.1 (12.5)
種	放射冠虫 <i>Sticholonche zancelea</i>	1.3 (9.3)	0.1 (3.8)	0.6 (2.7)	/	1.5 (5.4)	0.2 (3.0)	1.3 (5.8)	+
出現個体数(個体/ℓ)		14.0	2.6	22.5	/	27.9	6.6	22.4	0.8
出現種類数		22	16	17	/	15	21	25	15

区分		発電所前面海域			
		測点 St.40		測点 St.41	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.0 (69.0)	/	52.3 (75.7)	/
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (3.4)	/	3.3 (4.8)	/
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (10.3)	/	8.9 (12.9)	/
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.2 (3.4)	/	—	/
種	放射冠虫 <i>Sticholonche zancelea</i>	0.2 (3.4)	/	—	/
出現個体数(個体/ℓ)		5.8	/	69.1	/
出現種類数		16	/	11	/

調査年月日: 令和6年3月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域										
		湾奥		湾外		養漁漁場												
		測点		St.2		St.9		St.4		St.7								
項目	採集層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層					
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	13.4	(57.8)	5.0	(36.5)	4.2	(35.9)	4.3	(35.2)	21.5	(54.7)	7.3	(53.3)	24.9	(66.9)	17.1	(59.8)
主な 出現 種		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.8	(16.4)	4.2	(30.7)	2.5	(21.4)	3.2	(26.2)	8.0	(20.4)	3.4	(24.8)	5.0	(13.4)	6.1	(21.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6	(2.6)	0.8	(5.8)	1.8	(15.4)	1.2	(9.8)	1.1	(2.8)	0.7	(5.1)	1.6	(4.3)	0.4	(1.4)
		<i>Evadne nordmanni</i>	0.5	(2.2)	0.5	(3.6)	0.6	(5.1)	0.4	(3.3)	1.8	(4.6)	0.1	(0.7)	1.1	(3.0)	1.0	(3.5)
		尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	1.0	(4.3)	0.2	(1.5)	1.0	(8.5)	1.1	(9.0)	1.2	(3.1)	0.2	(1.5)	-		0.2	(0.7)
出現個体数 (個体/ℓ)			23.2		13.7		11.7		12.2		39.3		13.7		37.2		28.6	
出現種類数			22		26		22		20		24		21		19		19	

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和5年5月19日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主 な 出 現 種	纖毛虫	Oligotrichina	2,112 (74.9)	1,824 (91.7)	848 (82.8)	1,552 (88.5)	864 (70.7)	156 (45.1)	1,088 (63.6)	768 (72.7)	1,664 (77.7)	1,280 (90.1)
		Mesodinium rubrum	208 (7.4)	32 (1.6)	128 (12.5)	176 (10.0)	208 (17.0)	24 (6.9)	320 (18.7)	192 (18.2)	432 (20.2)	80 (5.6)
		Favella taraikaensis	448 (15.9)	20 (1.0)	20 (2.0)	—	4 (0.3)	2 (0.6)	230 (13.5)	20 (1.9)	6 (0.3)	—
種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6 (0.2)	74 (3.7)	2 (0.2)	—	8 (0.7)	102 (29.5)	28 (1.6)	52 (4.9)	10 (0.5)	12 (0.8)
	纖毛虫	Tintinnopsis spp.	2 (0.1)	—	2 (0.2)	—	112 (9.2)	—	2 (0.1)	—	6 (0.3)	—
出現個体数 (個体/ℓ)			2,818	1,990	1,024	1,754	1,222	346	1,710	1,056	2,142	1,420
出現種類数			13	17	15	9	11	20	15	14	11	14

調査年月日: 令和5年8月3日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

区分 測点 項目			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	纖毛虫	Oligotrichina	43 (32.1)	40 (17.0)	173 (71.5)	211 (66.1)	398 (81.9)	472 (41.3)	86 (41.5)	307 (64.5)	35 (24.1)	332 (61.5)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	71 (53.0)	120 (51.1)	42 (17.4)	63 (19.7)	70 (14.4)	444 (38.9)	70 (33.8)	85 (17.9)	67 (46.2)	80 (14.8)
		<i>Microsetella norvegica</i>	—	11 (4.7)	—	8 (2.5)	—	120 (10.5)	17 (8.2)	34 (7.1)	8 (5.5)	52 (9.6)
		Copepodite of <i>Microsetella</i>	—	17 (7.2)	—	6 (1.9)	4 (0.8)	60 (5.3)	15 (7.2)	12 (2.5)	27 (18.6)	14 (2.6)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	6 (4.5)	2 (0.9)	3 (1.2)	3 (0.9)	6 (1.2)	6 (0.5)	3 (1.4)	5 (1.1)	—	4 (0.7)
出現個体数(個体/ℓ)			134	235	242	319	486	1,142	207	476	145	540
出現種類数			8	26	13	21	7	14	17	17	8	17

調査年月日: 令和5年11月14日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目		区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4			
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	纖毛虫	Oligotrichina	840 (50.4)	618 (62.5)	888 (63.2)	720 (59.8)	756 (82.5)	1,182 (84.2)	1,068 (63.6)	738 (58.5)	1,752 (70.1)	2,718 (78.8)
		Mesodinium rubrum	300 (18.0)	108 (10.9)	96 (6.8)	84 (7.0)	66 (7.2)	54 (3.8)	114 (6.8)	126 (10.0)	336 (13.4)	252 (7.3)
		Stenosemella nivalis	252 (15.1)	114 (11.5)	120 (8.5)	234 (19.4)	18 (2.0)	36 (2.6)	204 (12.1)	162 (12.8)	96 (3.8)	84 (2.4)
		Stenosemella sp.	126 (7.6)	72 (7.3)	90 (6.4)	-	12 (1.3)	30 (2.1)	108 (6.4)	42 (3.3)	102 (4.1)	96 (2.8)
		Tintinnopsis spp.	54 (3.2)	30 (3.0)	114 (8.1)	54 (4.5)	6 (0.7)	12 (0.9)	60 (3.6)	102 (8.1)	96 (3.8)	144 (4.2)
出現個体数 (個体/ℓ)			1,668	989	1,406	1,204	916	1,404	1,680	1,262	2,500	3,448
出現種類数			20	13	18	15	20	18	15	14	13	15

調査年月日: 令和6年2月8日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

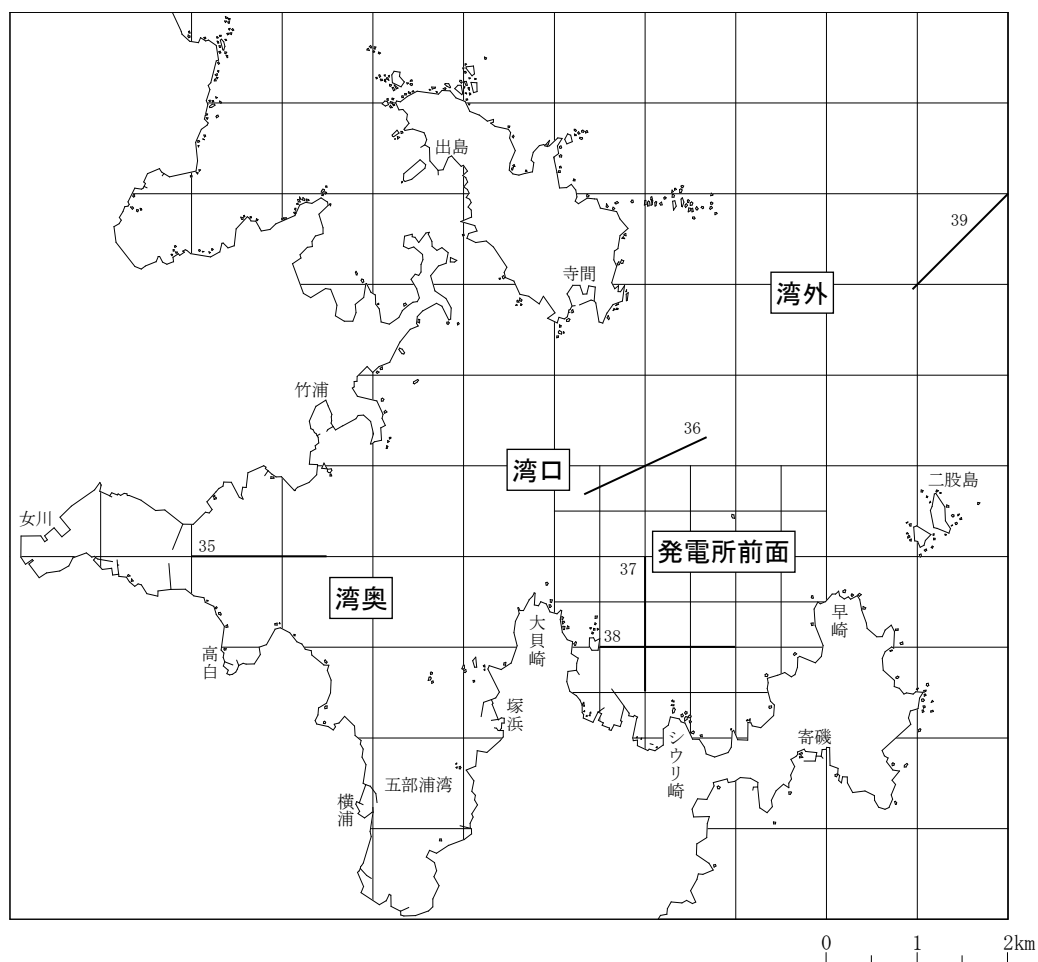
項目		区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4			
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主 な 出 現 種	纖毛虫	Oligotrichina	1,224 (82.5)	1,512 (73.7)	816 (63.8)	936 (54.8)	804 (41.5)	888 (56.8)	912 (58.3)	1,008 (73.0)	420 (27.6)	708 (52.4)
		Mesodinium rubrum	96 (6.5)	360 (17.5)	336 (26.3)	528 (30.9)	984 (50.8)	552 (35.3)	552 (35.3)	96 (7.0)	972 (63.8)	456 (33.7)
		Stenosemella nivalis	24 (1.6)	36 (1.8)	12 (0.9)	48 (2.8)	24 (1.2)	-	12 (0.8)	192 (13.9)	12 (0.8)	60 (4.4)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	32 (2.2)	32 (1.6)	44 (3.4)	48 (2.8)	44 (2.3)	44 (2.8)	40 (2.6)	20 (1.4)	56 (3.7)	28 (2.1)
	纖毛虫	Stenosemella ventricosa	12 (0.8)	12 (0.6)	12 (0.9)	48 (2.8)	-	12 (0.8)	12 (0.8)	24 (1.7)	-	48 (3.6)
出現個体数 (個体/ℓ)			1,484	2,052	1,280	1,708	1,936	1,564	1,564	1,380	1,524	1,352
出現種類数			16	13	11	13	12	11	10	10	14	8

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 () 内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「－」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ－４ プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日: 令和5年5月19日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	甲殻 <i>Evadne nordmanni</i>	1,494 (13.2)	-	37,055 (70.5)	6,570 (37.8)	4,500 (61.9)	8,683 (19.1)	31,052 (66.9)	1,843 (58.3)	8,708 (60.9)	5,460 (68.9)	
	<i>Zoea</i> of <i>Brachyura</i>	8,778 (77.5)	38,775 (91.3)	44 (0.1)	26 (0.1)	-	46 (0.1)	-	12 (0.4)	-	14 (0.2)	
	<i>Acartia omorii</i>	872 (7.7)	-	13,675 (26.0)	2,354 (13.5)	723 (9.9)	5,789 (12.8)	13,723 (29.6)	72 (2.3)	5,210 (36.5)	431 (5.4)	
	<i>Centropages abdominalis</i>	-	-	485 (0.9)	647 (3.7)	88 (1.2)	20,444 (45.1)	751 (1.6)	287 (9.1)	-	790 (10.0)	
	<i>Podon leuckarti</i>	125 (1.1)	3,693 (8.7)	750 (1.4)	5,380 (31.0)	1,112 (15.3)	1,378 (3.0)	100 (0.2)	814 (25.8)	314 (2.2)	891 (11.2)	
出現個体数 (個体/1,000m ³)		11,331	42,481	52,538	17,382	7,270	45,345	46,427	3,160	14,292	7,930	
出現種類数		5	3	9	13	10	17	8	12	6	11	

調査年月日: 令和5年8月3日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

区分 測点 項目		発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外					
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
							</				

調査年月日: 令和5年11月14日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

項目		採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	<i>Calanus sinicus</i>	1,696 (27.4)	1,728 (29.9)	99 (2.1)	4,418 (30.2)	3,029 (13.3)	7,226 (17.9)	1,016 (18.6)	6,081 (39.1)	482 (17.9)	1,455 (18.6)
		Copepodite of <i>Calanus</i>	1,484 (24.0)	1,519 (26.3)	198 (4.3)	4,629 (31.7)	2,651 (11.7)	6,744 (16.7)	1,524 (28.0)	5,515 (35.4)	924 (34.3)	1,859 (23.7)
出現種	矢虫	<i>Sagitta enflata</i>	424 (6.9)	524 (9.1)	1,042 (22.6)	526 (3.6)	3,787 (16.7)	2,409 (6.0)	290 (5.3)	495 (3.2)	161 (6.0)	323 (4.1)
	甲殻	<i>Paracalanus parvus</i>	85 (1.4)	52 (0.9)	99 (2.1)	-	1,136 (5.0)	3,372 (8.3)	218 (4.0)	566 (3.6)	121 (4.5)	485 (6.2)
		Zoea of Brachyura	466 (7.5)	209 (3.6)	149 (3.2)	421 (2.9)	757 (3.3)	2,409 (6.0)	363 (6.7)	566 (3.6)	40 (1.5)	323 (4.1)
出現個体数 (個体/1,000m ³)			6,188	5,779	4,615	14,622	22,718	40,468	5,448	15,558	2,692	7,843
出現種類数			19	19	21	22	26	27	21	20	18	30

調査年月日: 令和6年2月8日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

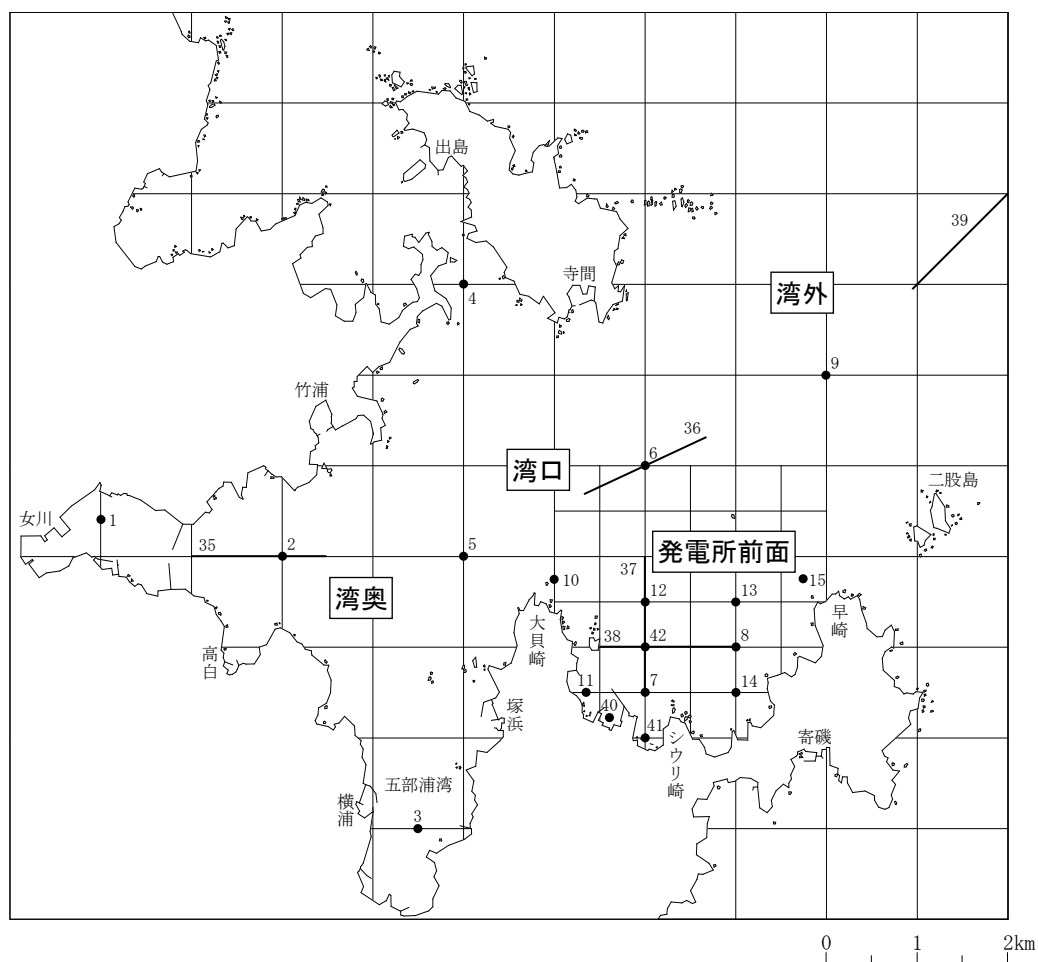
項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	46,502 (81.4)	300 (19.1)	8,224 (51.9)	1,129 (13.6)	104 (0.9)	130 (1.7)	11,158 (43.9)	416 (39.4)	10,818 (45.6)	1,109 (17.4)
		Copepodite of <i>Calanus</i>	6,553 (11.5)	55 (3.5)	3,706 (23.4)	921 (11.1)	2,800 (23.9)	4,039 (51.8)	6,601 (26.0)	111 (10.5)	3,622 (15.3)	508 (8.0)
		<i>Evadne nordmanni</i>	352 (0.6)	28 (1.8)	254 (1.6)	2,526 (30.5)	3,879 (33.0)	367 (4.7)	2,337 (9.2)	62 (5.9)	4,480 (18.9)	1,832 (28.8)
		<i>Paracalanus parvus</i>	211 (0.4)	711 (45.3)	660 (4.2)	1,382 (16.7)	1,659 (14.1)	778 (10.0)	2,512 (9.9)	236 (22.4)	2,002 (8.4)	1,817 (28.6)
		<i>Centropages abdominalis</i>	845 (1.5)	162 (10.3)	558 (3.5)	698 (8.4)	373 (3.2)	-	1,694 (6.7)	49 (4.6)	1,334 (5.6)	385 (6.1)
出現個体数 (個体/1,000m ³)			57,139	1,569	15,841	8,275	11,738	7,800	25,412	1,055	23,734	6,356
出現種類数			14	19	20	24	23	14	13	16	15	26

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「－」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ－5－(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和5年4月20日

調査方法: 丸椎ネット

			区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
					湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
項目			採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ		2								
		カレイ科Ⅰ		11		64	7	15	13	24	2	
		不明卵Ⅶ				3						
		不明卵ⅩⅤ					2		2			
		不明卵ⅩⅦ		7		806	5	63		18		
	出現種類数			3	0	3	3	2	2	2	1	
出現個体数			20	-	873	14	78	15	42	2		
稚仔	出現種	キツネメバル					2					
		マコガレイ					2					
	出現種類数			0	0	0	2	0	0	0	0	
	出現個体数			-	-	-	4	-	-	-	-	

調査年月日: 令和5年6月15日

調査方法: 丸椎ネット

			区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
					湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
項目			採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ					3		7			
		ネズボ科			78	13	3		100	15	10	5
		メタガレイ属										2
		不明卵Ⅱ							2	2	2	2
		不明卵Ⅶ			58		5		38	4	50	5
		不明卵Ⅷ			138	53	429	163	120	15	111	14
		不明卵Ⅹ					3			7		
		不明卵ⅩⅣ					3					
	出現種類数			3	2	6	1	5	5	4	5	
	出現個体数			274	66	446	163	267	43	173	28	
稚仔	出現種	コノシロ			8				2			
		カタクチイワシ			33		360	6	9			
		ブリ			3				2		6	
		メジナ			3		3		20		27	
		クロダイ			18				2		2	
		ハゼ科										2
		インギンボ			10		3		27			
		インギンボ科							7		2	
		クロソイ			3							
		ムラソイ					3		4			
		ネズボ科						6		2		
		ヒラメ科						8				5
	出現種類数			7	0	4	3	8	1	4	2	
	出現個体数			78	-	369	20	73	2	37	7	

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。
複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、9月期及び11月期で初期～後期、
10月期で初期、中期、12月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、11月期で初期～後期の個体が出現した。

不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。
複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期、2月期で初期、中期、10月期、12月期、
1月期及び3月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、9月期で初期～後期の個体が出現した。
複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は4月期で初期、6月期、
7月期及び8月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、7月期、
8月期及び9月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期、
10月期及び11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期、8月期で初期、6月期、7月期で初期～後期、
9月期、10月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅠ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は11月期、12月期及び2月期で初期～後期、
1月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅡ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。
複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅢ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、9月期で初期～後期の個体が出現した。
複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅣ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は5月期で初期、中期、
6月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅤ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期で中期、後期、
10月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅥ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は5月期で後期、8月期で初期、
1月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅦ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期で初期～後期、
3月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期、5月期、
2月期及び3月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期、卵径からマガレイの可能性がある。

カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は2月期、3月期で初期～後期の個体が出現した。

表Ⅱ－5－(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和5年7月13日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	カタクチイワシ			255	289		14	14	3			
		ネズッコ科	571	96	65	7	66	45	135	25			
		不明卵Ⅲ		6			21		239				
		不明卵Ⅵ	20	18	40	9	11	7	31				
		不明卵Ⅶ	101	67	1,164	146	106	16	486	47			
		不明卵Ⅷ	464	139	331	102	156	57	590	61			
		不明卵Ⅹ			2	2			8				
		不明卵ⅩⅢ				7		5		6			
	出現種類数		4	5	6	7	5	6	7	5			
	出現個体数		1,156	326	1,857	562	360	144	1,503	142			
稚仔	出現種	カタクチイワシ	44	139	10	2,833	40	28	45	378			
		アジ科								3			
		マダイ				2							
		ハゼ科	37	85		7	13	54		11			
		イソギンポ	59		34	2	79	5	14	3			
		ナベカ属	9			2							
		イソギンポ科	9	2	4		5		11	3			
		ムラソイ	2										
		ネズッコ科	4	2		7				3			
		ヒラメ科		2		2		2		8			
		フグ科								3			
		出現種類数		7	5	3	7	4	4	3	8		
	出現個体数		164	230	48	2,855	137	89	70	412			

調査年月日: 令和5年9月14日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
卵	出現種	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
		カタクチイワシ	12	27		5		10	5				
		ウナギ目		3		16	2	22		3			
		ネズッコ科	5		14		9	10	108				
		ウシノシタ亜目							7	10			
		不明卵Ⅱ	2		2			17	7	8			
		不明卵Ⅵ	17	14			7	2		3			
		不明卵Ⅷ	10	5	5	5	5	2	2				
		不明卵Ⅹ			2								
	不明卵ⅩⅢ			14	16	2	12						
	出現種類数		5	4	5	4	5	7	5	4			
出現個体数		46	49	37	42	25	75	129	24				
稚仔	出現種	カタクチイワシ	55	3		19	9	2		5			
		トビウオ科			2				2				
		ヨウジウオ			2								
		ヨウジウオ亜科	2										
		サンゴタツ			2								
		クダリボウズギス属	2			3							
		ブリモドキ			2								
		ニベ科				5							
		タチウオ科						2					
		ハゼ科		3		5		7		5			
		イソギンポ	69	5	7	8	308	44		5			
		イソギンポ科	5	3	2		7	5					
		フサカサゴ科			2								
		ネズッコ科	2	3				2					
		ウシノシタ科				5		2					
		アミメハギ	12		21		116		56				
		カワハギ科		5				5					
		フグ科				3							
	出現種類数		7	6	8	7	4	8	2	3			
	出現個体数		147	22	40	48	440	69	58	15			

表Ⅱ－5－(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和5年10月12日

調査方法: 丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	2		5	5			8			
		ウナギ目							3			
		ネズッコ科			26	8	10	6	8	13		
		不明卵Ⅱ	5			8			67	44		
		不明卵Ⅴ	38	18	5		86	38	13	21		
		不明卵Ⅸ			13				3	5		
		不明卵Ⅹ							3			
		不明卵ⅩⅤ			3				3	3		
	出現種類数		3	1	5	3	2	2	8	5		
	出現個体数		45	18	52	21	96	44	108	86		
稚仔	出現種	カタクチイワシ	120				8	2	37			
		アユ			3		2					
		アジ科							3			
		ヒメジ科	2		3							
		コトヒキ			3							
		イソギンポ	148	2	137		567		48	5		
		イソギンポ科	45				34	2				
		ヨロイメバル							3			
		メバル属					2					
		ハオコゼ科						2				
		アナハゼ属					2					
		アミメハギ	7		10	3	69		37			
		カワハギ科					2					
		出現種類数		5	1	5	1	8	3	5	1	
		出現個体数		322	2	156	3	686	6	128	5	

調査年月日: 令和5年12月15日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	エン科								2			
		メイタガレイ属			6								
		不明卵Ⅱ								29	12		
		不明卵Ⅴ	7		17	2	5	3	2	2			
		不明卵ⅩⅠ	5		36	34	2		25				
	出現種類数		2	0	3	2	2	1	4	2			
	出現個体数		12	-	59	36	7	3	58	14			
稚仔	出現種	カタクチイワシ	5										
		タイワンアイノコイワシ								2			
		ヨコエン科							3				
		ハダカイワシ科							3				
		チゴダラ科				2			3				
		タラ科								2	5		
		スズキ属	5	3					3	7	7		
		ハナダイ亜科				15					2		
		シマガツオ科				2							
		チダイ属				2							
		ササノハベラ属				2							
		イソギンポ								2			
		ムラソイ	10		19	7				80	2		
		メバル属		5				10			10		
		アイナメ属			2			2		4			
		ホウボウ科					2						
		ネズッコ科			2	5					2		
		ダルマガレイ科			2			2					
		メイタガレイ属		3	2								
		出現種類数		3	3	5	8	3	4	6	6		
	出現個体数		20	11	27	37	14	12	97	28			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和6年1月16日

調査方法: 丸稚ネット

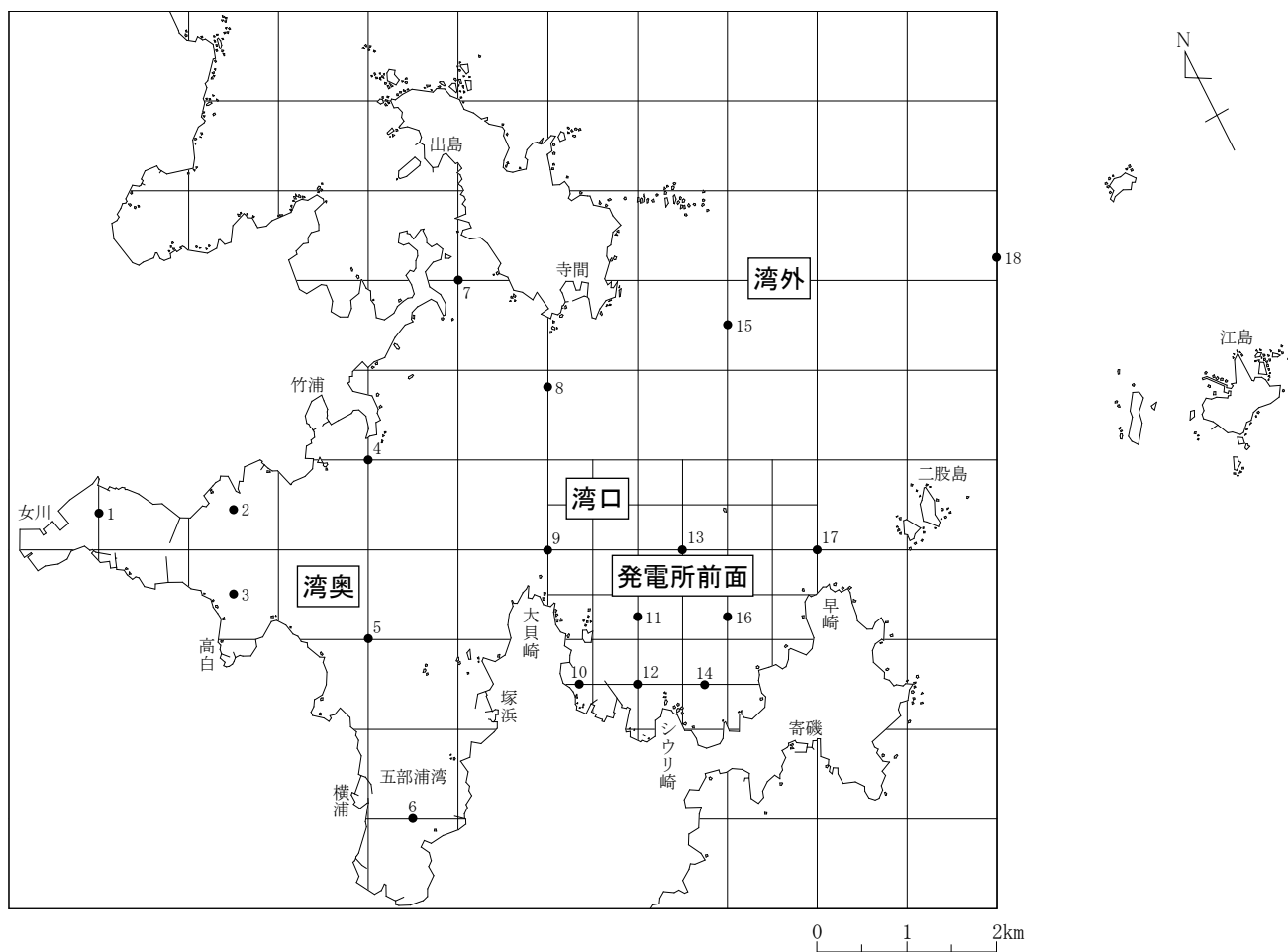
項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	マイワシ	5	2	114	20				5		
		メイトガレイ属							2			
		イシガレイ	14	11	8	6	2	2	6	5		
		不明卵Ⅴ		2	8	6						
		不明卵ⅩⅠ			5							
		不明卵ⅩⅥ			3							
	出現種類数		2	3	5	3	1	1	2	2		
	出現個体数		19	15	138	32	2	2	8	10		
稚仔	出現種	マイワシ	2		3				2	2		
		カタクチイワシ	2									
		メナダ属			8							
		スズキ属	2			6						
		タウエガジ科					2					
		ムラソイ						2				
		メバル属	5		3	3	2					
		アイナメ属			11							
		カジカ科						2				
		マコガレイ	2				2			5		
		イシガレイ				6						
	出現種類数		5	0	4	3	3	2	1	2		
	出現個体数		13	-	25	15	6	4	2	7		

調査年月日: 令和6年3月14日

調査方法: 丸稚ネット

			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法	300m水平曳き							
項目	採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	マイワシ	24		43	10	7	2	2	5	
		カタクチイワシ	113	38	1,009	826	221	116	54	26	
		キュウリエソ	5	5	15	15					
		カレイ科Ⅰ		2		2	17	10	2		
		カレイ科Ⅱ			3	2	5		2	7	
		不明卵Ⅴ		2	3				9	5	
		不明卵ⅩⅦ					10	2	2	2	
	出現種類数		3	4	5	5	5	4	6	5	
	出現個体数		142	47	1,073	855	260	130	71	45	
	稚仔	出現種	マイワシ	16	14	464	39	308	2	30	2
カタクチイワシ			56	256	380	76	423	27	82	139	
ボラ									2		
サバ科					8	5	22				
タウエガジ科					3		5				
カサゴ									2		
ネズツポ科										2	
ヒラメ科					5	2	2				
マコガレイ						7	12	2	2		
出現種類数		2	2	5	5	6	3	5	3		
出現個体数		72	270	860	129	772	31	118	143		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5 底生生物調査位置

表Ⅱ－6－(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		30	27	41	25	57	25
出現 個体数	環形動物	96	60	264	108	226	61
	軟体動物	91	10	43	9	33	10
	節足動物	1	4	9	3	126	7
	棘皮動物	5	1	9	1	2	5
	その他	3	4	2	4	7	2
	合計	196	79	327	125	394	85
主な出現種		シズクガイ (25.5)	タケフシゴカイ科 (13.9)	タケフシゴカイ科 (51.1)	タケフシゴカイ科 (33.6)	タケフシゴカイ科 (21.1)	タケフシゴカイ科 (28.2)
		ハナシガイ (11.2)	モロテゴカイ (11.4)	モロテゴカイ (14.7)	モロテゴカイ (31.2)	ニッポンスガメ (20.3)	モロテゴカイ (11.8)
		<i>Chaetozona</i> sp. (10.2)	<i>Streblosoma</i> sp. (11.4)	ゾウゲツノガイ科 (7.3)	<i>Notomastus</i> sp. (4.8)	<i>Euchone</i> sp. (7.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (10.6)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		22	16	32	20	24	16
出現 個体数	環形動物	88	39	122	67	68	22
	軟体動物	9	1	60	6	4	4
	節足動物	—	3	5	2	4	2
	棘皮動物	1	—	—	2	—	—
	その他	2	6	5	1	6	3
	合計	100	49	192	78	82	31
主な出現種		<i>Asabellides</i> sp. (27.0)	モロテゴカイ (42.9)	モロテゴカイ (24.0)	モロテゴカイ (50.0)	モロテゴカイ (36.6)	モロテゴカイ (45.2)
		モロテゴカイ (14.0)	タケフシゴカイ科 (12.2)	ハナシガイ (21.9)	タケフシゴカイ科 (21.8)	タケフシゴカイ科 (9.8)	ケハダウミヒモ属 (9.7)
		タマガシフサゴカイ (12.0)	<i>Glycera</i> sp. (10.2)	タケフシゴカイ科 (17.2)	タマガシフサゴカイ科 (2.6)	<i>Nephtys</i> sp. (8.5)	ヤナギウミエラ科 (3.2)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		29	20	16	12	27	13
出現 個体数	環形動物	90	53	33	33	17	23
	軟体動物	13	4	14	2	1	—
	節足動物	3	6	1	1	26	5
	棘皮動物	2	2	1	—	3	—
	その他	4	2	—	1	4	1
	合計	112	67	49	37	51	29
主な出現種		モロテゴカイ (39.3)	モロテゴカイ (52.2)	モロテゴカイ (26.5)	モロテゴカイ (35.1)	<i>Ampelisca</i> sp. (23.5)	<i>Pista</i> sp. (34.5)
		タケフシゴカイ科 (10.7)	タケフシゴカイ科 (7.5)	タケフシゴカイ科 (12.2)	タケフシゴカイ科 (16.2)	紐形動物門 (5.9)	<i>Amaeana</i> sp. (20.7)
		タマガシフサゴカイ科 (7.1)	ニッポンスガメ (4.5)	ハリツノガイ (8.2)	<i>Notomastus</i> sp. (10.8)	<i>Pista</i> sp. (5.9)	<i>Birubius</i> sp. (6.9)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分 測点 項目 調査月		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		49	45	20	16	36	19
出現 個体数	環形動物	99	96	21	17	290	103
	軟体動物	3	—	2	2	31	13
	節足動物	89	32	9	2	—	2
	棘皮動物	4	3	2	—	9	2
	その他	4	5	1	2	7	11
	合計	199	136	35	23	337	131
主な出現種		ニッポンスガメ (25.6)	<i>Lumbrineris</i> sp. (25.7)	<i>Synchelidium</i> sp. (17.1)	<i>Chaetozone</i> sp. (17.4)	タケフシゴカイ科 (32.0)	モロテゴカイ (47.3)
		<i>Lumbrineris</i> sp. (8.5)	<i>Ampelisca</i> sp. (5.9)	エラナシスピオ (11.4)	<i>Pista</i> sp. (17.4)	モロテゴカイ (25.5)	タケフシゴカイ科 (18.3)
		<i>Chone</i> sp. (8.5)	<i>Glycera</i> sp. (5.1)	<i>Glycera</i> sp. (8.6)	チマキゴカイ (8.7)	<i>Chaetozone</i> sp. (7.1)	ギボシムシ科 (7.6)

区分 測点 項目		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場					
		St.7		St.10		St.11	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		41	27	30	21	40	38
出現 個体数	環形動物	215	93	20	29	89	73
	軟体動物	13	3	3	—	51	4
	節足動物	4	2	27	6	28	22
	棘皮動物	8	5	4	1	9	6
	その他	6	3	5	6	3	1
	合計	246	106	59	42	180	106
主な出現種		タケフシゴカイ科 (45.1)	タケフシゴカイ科 (39.6)	クビナガスガメ (13.6)	ミナミシロガネゴカイ (23.8)	タケフシゴカイ科 (22.8)	タケフシゴカイ科 (25.5)
		Leiochrides sp. (14.6)	モロテゴカイ (16.0)	Synchelidium sp. (8.5)	紐形動物門 (11.9)	ハナシガイ (10.6)	Iphinoe sp. (13.2)
		モロテゴカイ (5.3)	Nephtys sp. (5.7)	Birubius sp. (6.8)	Glycera sp. (11.9)	ゾウゲツノガイ科 (9.4)	モロテゴカイ (5.7)

区分 測点 項目 調査月		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		19	16	33	22	35	31
出現 個体数	環形動物	15	18	17	20	67	64
	軟体動物	21	1	3	1	3	—
	節足動物	35	4	324	16	49	14
	棘皮動物	—	2	—	1	—	—
	その他	1	3	5	3	1	—
	合計	72	28	349	41	120	78
主な出現種		<i>Ampelisca</i> sp. (23.6)	紐形動物門 (10.7)	<i>Ampelisca</i> sp. (41.8)	<i>Anaitides</i> sp. (19.5)	<i>Euchone</i> sp. (20.0)	<i>Pista</i> sp. (28.2)
		クビナガスガメ (12.5)	<i>Glycera papillosa</i> (10.7)	ニッポンスガメ (18.1)	クビナガスガメ (12.2)	<i>Polycirrus</i> sp. (8.3)	シリス科 (9.0)
		ウミイサゴムシ (11.1)	<i>Glycera</i> sp. (10.7)	クビナガスガメ (10.0)	<i>Glycera</i> sp. (7.3)	<i>Ampelisca</i> sp. (5.8)	<i>Nothria otsuchiensis</i> (3.8)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分	測点	8月		2月		8月	
調査月							
出現種類数		5		3		2	
出現 個体数	環形動物	1		—		—	
	軟体動物	6		3		2	
	節足動物	1		—		—	
	棘皮動物	—		—		—	
	その他	—		—		1	
	合計	8		3		4	
主な出現種		ハリツノガイ (50.0)	マキアゲエビスガイ (33.3)	フクレユキミノ (66.7)	ツノガイ (50.0)	紐形動物門 (25.0)	—
		モロテゴカイ (12.5)	シマメノウフネガイ (33.3)	ホンヤドカリ属 (33.3)	ウズザクラ (50.0)	タケフシゴカイ科 (25.0)	—
		ゾウゲツノガイ科 (12.5)	キセワタガイ (33.3)	—	—	ゾウゲツノガイ科 (25.0)	—

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分	測点	8月		2月		8月	
調査月							
出現種類数		11		3		10	
出現 個体数	環形動物	4		2		14	
	軟体動物	5		—		—	
	節足動物	1		—		8	
	棘皮動物	1		—		1	
	その他	4		1		—	
	合計	—		—		6	
主な出現種		イシコ (21.4)	モロテゴカイ (33.3)	モロテゴカイ (40.0)	ハリツノガイ (50.0)	モロテゴカイ (37.6)	<i>Eumida</i> sp. (50.0)
		ハリツノガイ (14.3)	タケフシゴカイ科 (33.3)	ハリツノガイ (24.0)	コモンイモナマコ (50.0)	タケフシゴカイ科 (16.4)	ヤスリヒメヨコバサミ (25.0)
		<i>Ninoe</i> sp. (7.1)	イモナマコ科 (33.3)	コレラ科 (8.0)	—	<i>Lumbrineris</i> sp. (8.5)	モミジガイ (25.0)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分	測点	8月		2月		8月	
調査月							
出現種類数		2		5		0	
出現 個体数	環形動物	—		2		—	
	軟体動物	2		—		1	
	節足動物	—		—		—	
	棘皮動物	—		2		1	
	その他	—		—		—	
	合計	—		—		2	
主な出現種		ハリツノガイ (50.0)	テナガテッポウエビ (28.6)	—	タケフシゴカイ科 (33.3)	紐形動物門 (20.0)	ツノガイ (100.0)
		ゾウゲツノガイ科 (50.0)	イシコ (28.6)	—	ハリツノガイ (33.3)	星口動物門 (20.0)	—
		—	モロテゴカイ (14.3)	—	スナクモヒトデ科 (33.3)	チマキゴカイ (20.0)	—

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分 測点 項目 調査月		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	4	3	1	16	13
出現 個体数	環形動物	1	—	—	—	21	25
	軟体動物	1	1	—	—	12	1
	節足動物	—	—	—	—	1	1
	棘皮動物	1	1	3	2	3	2
	その他	—	2	—	—	4	3
	合計	3	4	3	2	41	32
主な出現種		ウロコムシ科 (33.3)	イソギンチャク目 (25.0)	アカハコクモヒトデ (33.3)	アカハコクモヒトデ (100.0)	モロテゴカイ (12.2)	モロテゴカイ (46.9)
		マユツクリガイ (33.3)	腕足綱 (25.0)	ホンブンプク科 (33.3)	—	タケフシゴカイ科 (12.2)	タケフシゴカイ科 (12.5)
		ツガルウニ (33.3)	マユツクリガイ (25.0)	オカメブンプク (33.3)	—	ハリツノガイ (12.2)	星口動物門 (6.3)

区分 測点 項目 調査月		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		6	6	0	6	3	13
出現 個体数	環形動物	3	9	—	1	—	13
	軟体動物	2	3	—	1	3	5
	節足動物	—	—	—	1	—	1
	棘皮動物	1	1	—	13	2	10
	その他	—	—	—	—	1	—
	合計	6	13	—	16	6	29
主な出現種		<i>Aricidea neosuecica</i> (16.7)	モロテゴカイ (38.5)	—	キタムラサキウニ (56.3)	ゾウゲツノガイ科 (50.0)	スナクモヒトデ科 (31.0)
		<i>Paraprionospio</i> sp. (Cl) (16.7)	ハリツノガイ (23.1)	—	イトマキヒトデ (18.8)	スナクモヒトデ科 (33.3)	モロテゴカイ (13.8)
		<i>Leiochrides</i> sp. (16.7)	タケフシゴカイ科 (15.4)	—	モロテゴカイ (6.3)	紐形動物門 (16.7)	<i>Leiochrides</i> sp. (13.8)

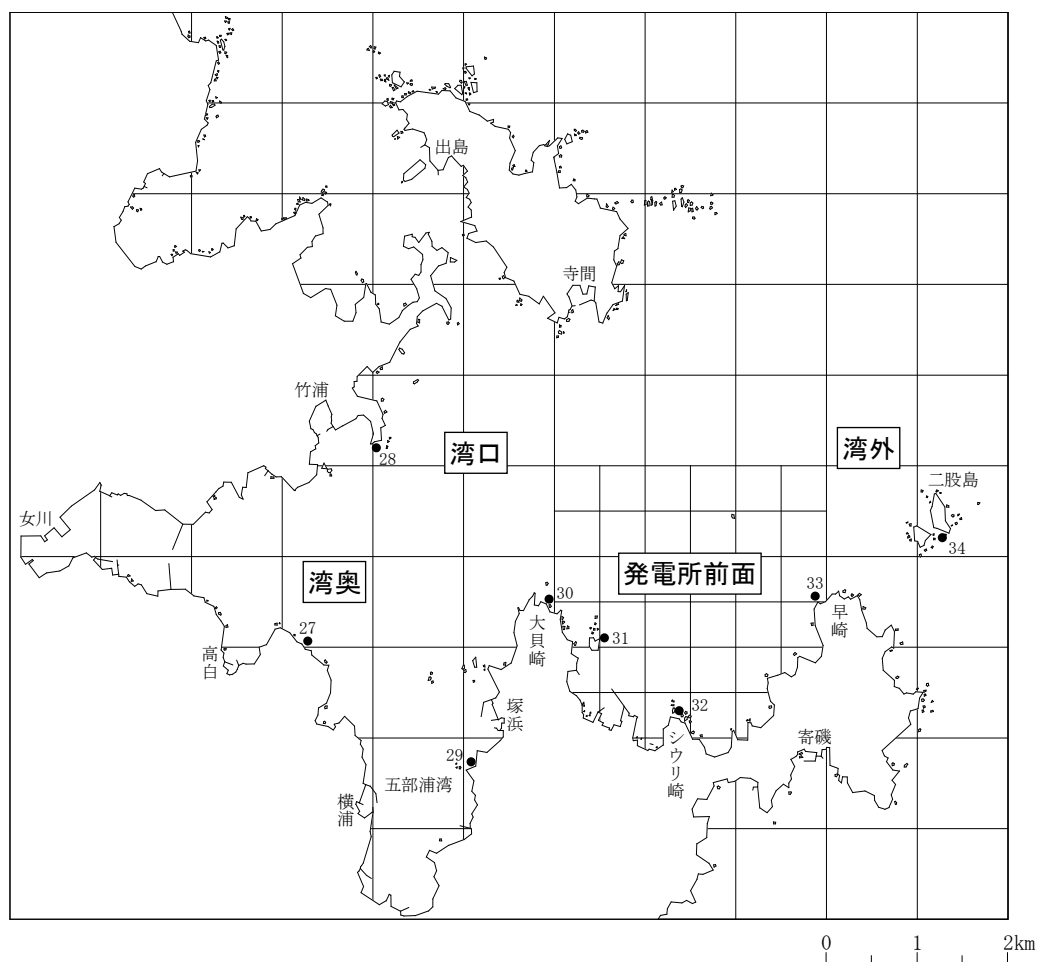
区分 測点 項目 調査月		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		5	3	2	3	2	4
出現 個体数	環形動物	—	1	—	—	—	—
	軟体動物	2	1	—	—	1	3
	節足動物	—	1	1	2	—	—
	棘皮動物	3	—	2	2	1	2
	その他	—	—	—	—	—	2
	合計	5	3	3	4	2	7
主な出現種		キララガイ (20.0)	タケフシゴカイ科 (33.3)	モミジガイ (66.7)	モミジガイ (50.0)	マユツクリガイ (50.0)	イソギンチャク目 (28.6)
		タマキガイ (20.0)	シマメノウフネガイ (33.3)	ヤスリヒメヨコバサミ (33.3)	ヒラコブシ (25.0)	モミジガイ (50.0)	マユツクリガイ (28.6)
		モミジガイ (20.0)	ヤスリヒメヨコバサミ (33.3)	—	ヒラツメガニ (25.0)	—	モミジガイ (28.6)

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ－7－(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 測点		発電所周辺海域							
		湾奥							
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現 種類 数	高潮帯	2	0	1	0	1	0	1	0
	中潮帯	6	1	2	1	1	2	1	3
	低潮帯	13	7	13	15	17	14	18	17
	潮下帯	18	8	10	6	11	15	10	6
出現 湿重 量	高潮帯	+	—	+	—	+	—	+	—
	中潮帯	0.1	+	+	+	+	+	+	0.6
	低潮帯	81.4	40.8	75.2	60.0	733.3	287.3	118.2	411.7
	潮下帯	0.6	0.7	0.1	+	1.0	2.5	0.1	1.0
主 な 出 現 種	高潮帯	藍藻綱 イソダンツウ	— —	藍藻綱 — —	— — —	藍藻綱 — —	— — —	藍藻綱 — —	— — —
	中潮帯	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 ムカデノリ科	藍藻綱 — —	藍藻綱 シマダシア —	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 イソダンツウ —	藍藻綱 — —	アマノリ属 (66.7) イソダンツウ (33.3) アオサ属
	低潮帯	ビリヒバ (91.9) ネバリモ (6.9) カイノリ (1.0)	ビリヒバ (95.8) クロガシラ属 (2.9) アミジグサ属 (0.7)	ビリヒバ (100.0) — サビ亜科	ビリヒバ (90.3) カエルデグサ (3.3) ワツナギソウ (2.8)	ワカメ (45.3) フクロノリ (28.7) アオサ属 (16.8)	アオサ属 (68.4) ソノマタ属 (12.5) ワツナギソウ (5.9)	アオサ属 (24.4) ツノマタ属 (15.1) イバラノリ属 (11.7)	ワタモ (52.1) ワカメ (13.0) カエルデグサ (10.3)
	潮下帯	カイノリ (66.7) アマノリ属 (16.7) ムカデノリ科 (16.7)	カイノリ (57.1) ソノ属 (28.6) トゲモク (14.3)	カイノリ (100.0) オバクサ イワノカワ属	サビ亜科 イワノカワ属 カイノリ	カイノリ (30.0) ソノ属 (30.0) ネバリモ (20.0)	カイノリ (48.0) フシツナギ (12.0) アオサ属 (12.0)	カイノリ (100.0) マクサ サビ亜科	カイノリ (40.0) オバクサ (30.0) アオサ属 (30.0)

区分 測点		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現 種類 数	高潮帯	2	1	1	1	1	1	0	2
	中潮帯	6	3	2	3	4	2	4	4
	低潮帯	19	15	10	14	29	23	17	14
	潮下帯	11	3	11	6	20	16	14	16
出現 湿重 量	高潮帯	+	+	+	+	+	+	—	+
	中潮帯	4.4	0.6	+	3.0	+	+	+	0.6
	低潮帯	680.2	269.2	812.9	363.4	305.6	1,265.6	565.8	242.2
	潮下帯	1.0	1.7	0.1	0.6	2,021.7	137.3	129.3	91.1
主 な 出 現 種	高潮帯	藍藻綱 イソダンツウ	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	— — —	藍藻綱 アマノリ属 —
	中潮帯	ヒジキ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属	ヒジキ (100.0) 藍藻綱 ネバリモ	藍藻綱 イギス属 —	ヒジキ (80.0) ビリヒバ (20.0) イソダンツウ	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目	藍藻綱 サビ亜科 —	藍藻綱 オバクサ ビリヒバ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 サビ亜科
	低潮帯	ビリヒバ (91.6) ネバリモ (2.9) カイノリ (1.6)	ビリヒバ (75.3) トサカモドキ属 (12.4) ワツナギソウ (4.5)	ビリヒバ (97.2) トサカモドキ属 (1.7) カイノリ (0.7)	ビリヒバ (91.8) トサカモドキ属 (7.0) アマノリ属 (0.4)	エゾノネジモク (33.4) オバクサ (16.8) コスジフシツナギ (13.7)	エゾノネジモク (47.1) ワカメ (19.7) オバクサ (14.2)	エゾノネジモク (79.7) ビリヒバ (4.9) フダラク (4.6)	オバクサ (62.5) エゾノネジモク (33.2) ビリヒバ (2.6)
	潮下帯	ビリヒバ (60.0) アマノリ属 (20.0) ネバリモ (10.0)	マサゴシバリ属 (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	マサゴシバリ属 (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	マサゴシバリ属 (83.3) アミジグサ (16.7) サビ亜科	アカモク (97.2) フクリンアミジ (1.5) ネバリモ (0.8)	フクリンアミジ (39.0) カギケノリ (27.6) ツノマタ属 (19.7)	エゾノネジモク (59.2) アカモク (22.1) マツノリ (11.6)	ビリヒバ (28.5) オバクサ (24.7) エゾノネジモク (22.5)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m²未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	1	1	2	3	3	2	1
	中潮帯	2	2	4	5	9	6	6	7
	低潮帯	25	23	10	16	31	22	15	24
	潮下帯	19	20	17	22	14	11	13	16
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	+	5.4	+	+
	中潮帯	1.6	1.9	+	0.1	187.0	14.4	44.4	95.1
	低潮帯	351.7	224.4	229.0	567.1	2,061.6	1,571.4	1,884.2	1,643.3
	潮下帯	7.7	102.9	5.7	10.0	95.5	198.8	6.0	3.1
主な出現種	高 潮 帯	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 カイノ —	藍藻綱 ビリヒバ インダンツウ	アオサ属 (92.6) ビリヒバ (7.4) 藍藻綱	藍藻綱 トサカモドキ属 —	藍藻綱 — —
	中 潮 帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 —	ウミゾウメン (100.0) 藍藻綱 —	藍藻綱 ビリヒバ ハリイギス	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 カイノ	ヒジキ (75.0) ビリヒバ (18.9) ツノムカデ (3.0)	ヒジキ (81.9) ビリヒバ (18.1) 藍藻綱	ヒジキ (85.1) ビリヒバ (14.9) 藍藻綱	ヒジキ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属
現 種	低 潮 帯	ビリヒバ (70.7) ネバリモ (22.2) アマノリ属 (2.9)	ビリヒバ (76.5) ユナ (9.2) アカバ (4.6)	ビリヒバ (84.2) トサカモドキ属 (6.1) カイノ (3.9)	ビリヒバ (97.8) トサカモドキ属 (1.2) エゾシコロ (0.3)	ワカメ (54.2) ビリヒバ (15.2) エゾノネジモク (6.0)	ビリヒバ (46.7) ソノ属 (30.0) エゾシコロ (9.1)	エゾノネジモク (82.6) ビリヒバ (7.1) エゾシコロ (6.2)	エゾノネジモク (39.9) ヒジキ (28.2) ビリヒバ (20.1)
	潮 下 帯	ワタモ (33.8) アミジグサ (23.4) イトグサ属 (19.5)	ビリヒバ (33.1) ミル (31.1) カイノ (16.3)	トサカモドキ属 (28.1) ビリヒバ (22.8) ウスカワカニノテ (19.3)	ビリヒバ (58.0) トサカモドキ属 (11.0) フクリンアミジ (6.0)	ワカメ (83.2) イトグサ属 (7.1) ビリヒバ (4.0)	ワカメ (68.4) ソノ属 (29.0) アミジグサ (2.1)	ソノ属 (90.0) カイノ (3.3) シオミドロ科 (3.3)	アオサ属 (35.5) フクロノリ (25.8) カエルデグサ (9.7)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m²未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥							
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	2	2	2	4	3	3	4
	中潮帯	12	18	11	17	11	15	10	7
	低潮帯	45	34	39	32	47	39	43	30
	潮下帯	12	31	22	15	28	40	29	33
出現個体数	高潮帯	58	64	66	8	206	38	42	40
	中潮帯	12,386	7,999	1,708	2,788	3,340	2,442	1,108	1,456
	低潮帯	548	1,044	1,748	720	977	1,388	1,228	820
	潮下帯	44	97	99	477	295	395	182	190
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (87.9)	イワフジツボ (56.3)	イワフジツボ (90.9)	アラレタマキビ (75.0)	イワフジツボ (89.3)	イワフジツボ (63.2)	イワフジツボ (81.0)	イワフジツボ (70.0)
		アラレタマキビ (12.1)	アラレタマキビ (43.8)	アラレタマキビ (9.1)	イワフジツボ (25.0)	タマキビガイ (4.9)	アラレタマキビ (26.3)	タマキビガイ (9.5)	タマキビガイ (10.0)
	中潮帯	—	—	—	—	アラレタマキビ (4.9)	タマキビガイ (10.5)	アラレタマキビ (9.5)	アラレタマキビ (10.0)
		チリハギガイ (59.9)	チリハギガイ (55.2)	ムラサキインコ (84.2)	チリハギガイ (56.6)	イワフジツボ (93.1)	イワフジツボ (54.8)	イワフジツボ (77.4)	イワフジツボ (79.0)
	低潮帯	ムラサキインコ (36.8)	ムラサキインコ (42.3)	イワフジツボ (8.3)	ムラサキインコ (25.3)	ムラサキインコ (3.2)	ムラサキインコ (26.1)	ムラサキインコ (9.4)	チリハギガイ (8.9)
		イワフジツボ (2.4)	イワフジツボ (0.9)	チリハギガイ (4.2)	イワフジツボ (16.0)	コガモガイ (1.7)	チリハギガイ (13.1)	チリハギガイ (7.0)	ムラサキインコ (7.4)
	潮下帯	ムラサキインコ (27.0)	ムラサキガイ (39.1)	フジツボ科 (46.3)	ムラサキインコ (52.2)	ヤスリゴカイ (16.0)	コガモガイ (19.6)	<i>Hyale</i> sp. (16.6)	シリスコ (20.5)
		紐形動物門 (15.0)	ムラサキインコ (33.0)	シリケンウミセミ (10.1)	<i>Hyale</i> sp. (7.9)	シリスコ (15.1)	オオヘビガイ (15.6)	<i>Caprella</i> spp. (11.2)	タデソコエビ科 (12.7)
	種	<i>Pontogeneia</i> sp. (6.2)	チリハギガイ (9.2)	カマキリヨコエビ科 (6.3)	ケハダヒザラガイ属 (5.0)	イソコエビ (14.9)	エゾカサネカンザシゴカイ (15.0)	オオヘビガイ (8.6)	ウミズムシ (12.2)
		ニシキウズガイ科 (50.0)	ムラサキガイ (24.7)	フジツボ科 (21.2)	カマキリヨコエビ (34.4)	チャツボ (37.3)	オオヘビガイ (21.3)	<i>Gastropod</i> sp. (49.5)	<i>Dodecaceria</i> sp. (27.9)
	種	イトマキヒトデ (9.1)	コガモガイ (12.4)	ニシキウズガイ科 (14.1)	シリケンウミセミ (25.8)	<i>Dodecaceria</i> sp. (27.5)	<i>Dodecaceria</i> sp. (19.2)	アミ科 (12.1)	カマキリヨコエビ (23.7)
		ヨメガカサガイ (6.8)	フジツボ科 (6.2)	カマキリヨコエビ科 (14.1)	ニシキウズガイ科 (22.2)	オオヘビガイ (12.2)	チャツボ (14.4)	オオヘビガイ (7.1)	オオヘビガイ (11.6)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	7	6	7	3	8	7	6	7
	中潮帯	13	17	15	20	10	13	10	11
	低潮帯	54	54	40	36	46	57	54	46
	潮下帯	30	33	25	30	42	47	41	65
出現個体数	高潮帯	1,364	1,196	694	198	166	118	290	120
	中潮帯	7,708	2,961	5,658	5,252	344	652	184	462
	低潮帯	2,514	3,958	2,278	2,782	2,968	3,997	1,298	2,748
	潮下帯	132	270	765	1,379	1,990	4,067	1,113	1,841
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (70.4)	イワフジツボ (82.8)	イワフジツボ (92.8)	イワフジツボ (86.9)	イワフジツボ (68.7)	イワフジツボ (55.9)	イワフジツボ (84.1)	イワフジツボ (51.7)
		ムラサキインコ (19.5)	チリハギガイ (8.0)	ムラサキインコ (4.0)	コガモガイ (8.1)	ムラサキインコ (8.4)	アラレタマキビ (22.0)	カメノテ (6.9)	ベッコウガサガイ (15.0)
	中潮帯	チリハギガイ (6.5)	ムラサキインコ (5.0)	アラレタマキビ (1.2)	アラレタマキビ (5.1)	カメノテ (8.4)	コガモガイ (8.5)	ムラサキインコ (3.4)	クロフジツボ (11.7)
		ムラサキインコ (77.8)	ムラサキインコ (72.9)	ムラサキインコ (80.9)	ムラサキインコ (56.9)	イワフジツボ (75.0)	イワフジツボ (85.9)	イワフジツボ (43.5)	イワフジツボ (74.5)
	低潮帯	イワフジツボ (13.0)	イワフジツボ (11.7)	イワフジツボ (15.1)	イワフジツボ (25.9)	ベッコウガサガイ (7.0)	ムラサキインコ (2.8)	クロフジツボ (35.9)	クロフジツボ (13.4)
		チリハギガイ (5.8)	コガモガイ (6.9)	コガモガイ (2.0)	チリハギガイ (11.1)	クロフジツボ (5.8)	チリハギガイ (2.1)	ベッコウガサガイ (5.4)	コガモガイ (6.1)
	種	エゾカサネカンザシゴカイ (21.5)	エゾカサネカンザシゴカイ (42.6)	エゾカサネカンザシゴカイ (15.5)	エゾカサネカンザシゴカイ (21.4)	チャツボ (41.1)	<i>Caprella</i> spp. (22.9)	フジツボ科 (31.3)	フジツボ科 (17.3)
		シリスコ (16.4)	フジツボ科 (15.7)	ムラサキインコ (14.0)	ケハダヒザラガイ属 (7.9)	マルエラワレカラ (16.8)	イソコエビ (11.3)	スナナリヨコエビ (6.5)	テンゴコエビ科 (12.2)
	種	ヤスリゴカイ (11.5)	シリスコ (5.5)	シリスコ (13.0)	シリスコ (7.8)	ニシキウズガイ科 (8.9)	テンゴコエビ科 (8.0)	タデソコエビ科 (6.5)	タデソコエビ科 (9.9)
		ニシキウズガイ科 (18.9)	フジツボ科 (57.8)	サンカクフジツボ (82.1)	サンカクフジツボ (33.3)	チャツボ (26.1)	<i>Amphithoe</i> sp. (19.5)	カマキリヨコエビ科 (23.7)	<i>Pontogeneia</i> sp. (16.1)
	潮下帯	シリケンウミセミ (12.9)	<i>Gammaropsis</i> sp. (7.4)	<i>Caprella</i> spp. (6.4)	フジツボ科 (20.2)	<i>Caprella</i> spp. (23.9)	チャツボ (15.8)	フサゴカイ科 (11.2)	フサゴカイ科 (9.3)
		サンショウガイ属 (9.8)	チグサガイ属 (5.6)	カマキリヨコエビ科 (3.4)	カマキリヨコエビ (12.3)	マルエラワレカラ (10.5)	カマキリヨコエビ科 (11.0)	<i>Caprella</i> spp. (7.3)	<i>Caprella</i> spp. (8.8)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－7－(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 項目 調査月		発電所前面海域							
		St.30				St.31			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	4	4	3	9	11	9	11
	中潮帯	12	18	20	16	16	16	22	12
	低潮帯	37	42	31	29	33	54	43	36
	潮下帯	32	44	38	44	35	53	38	45
出現個体数	高潮帯	260	218	172	146	2,784	1,562	3,164	664
	中潮帯	10,130	18,152	26,609	8,192	3,142	934	6,808	1,542
	低潮帯	2,572	3,810	4,874	4,950	3,720	6,480	1,130	1,696
	潮下帯	227	2,487	1,354	2,255	532	3,336	4,198	1,398
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (93.1)	イワフジツボ (90.8)	イワフジツボ (88.4)	イワフジツボ (90.4)	イワフジツボ (94.0)	ムラサキインコ (61.5)	イワフジツボ (87.3)	イワフジツボ (65.7)
		アラレタマキビ (5.4)	アラレタマキビ (5.5)	アラレタマキビ (4.7)	コガモガイ (5.5)	チリハギガイ (2.4)	イワフジツボ (35.0)	ムラサキインコ (9.4)	ムラサキインコ (28.3)
		コガモガイ (1.5)	ベッコウガサガイ (2.8)	コガモガイ (3.5)	アラレタマキビ (4.1)	ムラサキインコ (1.7)	アラレタマキビ (1.0)	チリハギガイ (2.0)	コガモガイ (2.1)
	中潮帯	ムラサキインコ (77.7)	ムラサキインコ (93.1)	ムラサキインコ (89.1)	ムラサキインコ (48.4)	ムラサキインコ (65.1)	ムラサキインコ (41.3)	ムラサキインコ (80.5)	イワフジツボ (63.3)
		チリハギガイ (15.2)	イワフジツボ (3.8)	イワフジツボ (6.7)	イワフジツボ (47.6)	イワフジツボ (22.3)	イワフジツボ (29.1)	イワフジツボ (12.1)	ムラサキインコ (28.8)
		イワフジツボ (4.8)	チリハギガイ (2.3)	チリハギガイ (2.9)	コガモガイ (1.9)	コガモガイ (8.2)	チリハギガイ (18.8)	コガモガイ (2.6)	コガモガイ (2.7)
	低潮帯	チシマフジツボ (31.0)	ムラサキインコ (73.1)	ムラサキインコ (78.8)	ムラサキインコ (82.7)	イソコエビ (19.7)	Caprella spp. (24.0)	セグロイソメ (12.0)	シリス科 (31.3)
		ムラサキインコ (30.3)	ムラサキイガイ (5.0)	エゾカサネカンザンゴカイ (6.8)	Hyale sp. (3.1)	シリス科 (17.6)	シリス科 (14.8)	Dodecaceria sp. (11.7)	ツルヒゲゴカイ (18.5)
		Hyale sp. (9.2)	Naineris sp. (4.6)	イソコエビ (3.8)	セグロイソメ (1.6)	Caprella spp. (17.1)	イソコエビ (7.0)	Hyale sp. (9.4)	Ampithoe sp. (6.3)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (41.0)	Dodecaceria sp. (25.9)	フジツボ科 (63.7)	フジツボ科 (49.0)	シリケンウミセミ (23.3)	イソコエビ (17.5)	フジツボ科 (49.5)	フジツボ科 (60.0)
		コガモガイ (9.3)	フジツボ科 (13.4)	サンカクフジツボ (10.7)	ニシキウズガイ科 (11.5)	マルエラワレカラ (13.3)	フジツボ科 (17.1)	サンカクフジツボ (25.9)	イソコエビ (6.7)
		Pontogeneia sp. (7.5)	Caprella spp. (11.4)	ニシキウズガイ科 (6.4)	Dodecaceria sp. (10.2)	フジツボ科 (12.8)	ムラサキイガイ (13.4)	イソコエビ (6.5)	ニシキウズガイ科 (6.1)

区分 項目 調査月		発電所前面海域							
		St.32				St.33			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	9	7	8	7	8	10	8	9
	中潮帯	14	16	20	12	22	18	25	18
	低潮帯	33	36	45	39	33	44	32	42
	潮下帯	49	44	43	31	34	56	33	40
出現個体数	高潮帯	472	564	980	428	1,528	254	194	1,134
	中潮帯	3,716	1,446	6,811	7,282	2,040	3,120	9,970	4,542
	低潮帯	2,287	431	1,886	1,727	1,652	3,198	3,508	1,884
	潮下帯	431	450	2,842	3,052	2,072	1,983	304	1,098
主な出現種	高潮帯	ムラサキインコ (46.6)	イワフジツボ (92.6)	イワフジツボ (60.6)	イワフジツボ (75.2)	チリハギガイ (56.5)	イワフジツボ (59.8)	イワフジツボ (68.0)	チリハギガイ (33.9)
		イワフジツボ (41.1)	アラレタマキビ (3.5)	チリハギガイ (18.0)	ムラサキインコ (16.8)	イワフジツボ (29.2)	チリハギガイ (16.5)	ベッコウガサガイ (8.2)	イワフジツボ (33.2)
		コガモガイ (6.4)	カメノテ (1.8)	ムラサキインコ (15.9)	コガモガイ (4.2)	ムラサキインコ (11.6)	ムラサキインコ (13.4)	ムラサキインコ (8.2)	ムラサキインコ (29.1)
	中潮帯	ムラサキインコ (71.9)	ムラサキインコ (68.6)	ムラサキインコ (80.3)	ムラサキインコ (88.4)	ムラサキインコ (64.3)	ムラサキインコ (53.3)	ムラサキインコ (93.1)	ムラサキインコ (52.1)
		イワフジツボ (24.0)	イワフジツボ (18.9)	イワフジツボ (14.9)	コガモガイ (5.6)	チシマフジツボ (16.8)	イワフジツボ (28.5)	イワフジツボ (2.8)	イワフジツボ (36.5)
		コガモガイ (2.4)	コガモガイ (5.4)	コガモガイ (1.4)	イワフジツボ (3.3)	コガモガイ (4.3)	チシマフジツボ (5.4)	コガモガイ (1.0)	コガモガイ (4.3)
	低潮帯	エゾカサネカンザンゴカイ (32.5)	ニシキウズガイ科 (14.2)	ツルヒゲゴカイ (18.2)	Hyale sp. (16.6)	チシマフジツボ (19.5)	マルエラワレカラ (20.7)	Caprella spp. (36.9)	チヤツボ (11.9)
		カスリオフェリア (8.8)	ヒゲブトゴカイ (13.2)	イソコエビ (7.0)	ヒバリガイ (14.0)	セグロイソメ (10.9)	ニシキウズガイ科 (15.3)	イソコエビ (11.0)	Hyale sp. (11.6)
		ヤスリゴカイ (7.2)	エゾカサネカンザンゴカイ (12.3)	Ampithoe sp. (6.9)	イソコエビ (11.7)	バラタナイス科 (9.1)	Caprella spp. (12.2)	ツルヒゲゴカイ (9.2)	タテソコエビ科 (9.4)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (16.0)	Polycheria sp. (37.3)	フジツボ科 (50.6)	カマキリコエビ (31.2)	チシマフジツボ (51.7)	Dodecaceria sp. (29.1)	フジツボ科 (31.3)	フジツボ科 (48.3)
		ニシキウズガイ科 (13.7)	ニシキウズガイ科 (13.3)	カマキリコエビ科 (30.6)	フジツボ科 (25.2)	Pontogeneia sp. (12.9)	Pontogeneia sp. (13.2)	チシマフジツボ (13.2)	カマキリコエビ (17.3)
		マルエラワレカラ (12.3)	イソコエビ (5.1)	サンカクフジツボ (3.5)	カマキリコエビ科 (14.0)	カマキリコエビ (11.0)	ニホンソコエビ (12.5)	オオヘビガイ (12.8)	ニシキウズガイ科 (7.7)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

種名	植物 サビ亜科 イソガワラ目 ビリヒバ	動物 イワフジツボ ムラサキインコ 海綿動物門
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 28

種名	植物 サビ亜科 イワフジツボ ムラサキインコ イワフジツボ	動物 イガイ 海綿動物門 ムラサキインコ キタムラサキウニ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 29

種名	植物 カキノリ コスジフシツナギ アオサ属 サビ亜科	動物 イワフジツボ 海綿動物門 オオヘビガイ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 30

種名	植物 サビ亜科 イソガワラ目 イワノカワ属 ビリヒバ	動物 イワフジツボ ムラサキインコ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 31

種名	植物 サビ亜科 イソガワラ目 フダラク ヒジキ ビリヒバ	動物 イワフジツボ ムラサキインコ 海鞘亜綱（群体ホヤ類） ワカメ サビ亜科 エソノネジモク
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 32

種名	植物 サビ亜科 イソガワラ目 イソガワラ目 ビリヒバ	動物 イワフジツボ ムラサキインコ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 33

種名	植物 サビ亜科 イソガワラ目 イワフジツボ サンゴモ ビリヒバ	動物 イワフジツボ ムラサキインコ チシマフジツボ クロフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

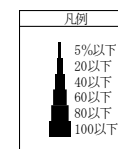
St. 34

種名	植物 サビ亜科 イソガワラ目 オバクサ	動物 イワフジツボ アカモク クロフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和5年5月10日～5月16日



St. 27

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イワフジツボ	ムラサキインコ	イソギンチャク目
ビリヒバ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 28

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イワフジツボ	ムラサキインコ	海綿動物門
ビリヒバ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 29

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イワフジツボ	カンザシゴカイ科	オオヘビガイ
コスジフシツナギ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 30

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イソノカワ属	イワフジツボ	フジツボ型亜目
ビリヒバ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 31

種名	植物		動物	
	サビ亜科	エゾノネジモク	カンザシゴカイ科	海鞘亜綱（群体ホヤ型）
ビリヒバ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 32

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イワフジツボ	カンザシゴカイ科	海綿動物門
ビリヒバ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 33

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イソノカワ属	カンザシゴカイ科	クロフジツボ
ビリヒバ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

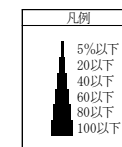
St. 34

種名	植物		動物	
	サビ亜科	エゾノネジモク	カンザシゴカイ科	クロフジツボ
オバクサ				
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和5年8月1日～8月12日



St. 27

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 28

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 29

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 30

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 31

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 32

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 33

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

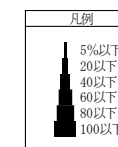
St. 34

種名	植物		動物	
	イソギンチャク目	サビ亜科	ムラサキイノコ	海綿動物門
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和5年11月2日～11月15日



St. 27

種名	植物	動物
ビリヒバ	サビ亜科 ムラサキインコ	イソギンチャク目 海綿動物門 イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 28

種名	植物	動物
イソダンツウ	サビ亜科 トサカモドキ属 サビヒバ	フジツボ型亜目 イガイ カンザシゴカイ科 海綿動物門 クロフジツボ ムラサキインコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 29

種名	植物	動物
カイノリ	ワタモ ワカメ アマジグサ サビ亜科 イワノカワ属	オオヘビガイ 苔虫綱 海綿動物門 イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 30

種名	植物	動物
ビリヒバ	サビ亜科 トサカモドキ属	フジツボ型亜目 ムラサキインコ イワフジツボ イワノカワ属
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 31

種名	植物	動物
ビリヒバ	サビ亜科 エゾノネジモク ヒジキ トサカモドキ属	フジツボ型亜目 クロフジツボ ムラサキインコ カンザシゴカイ科 イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 32

種名	植物	動物
ウシケノリ	サビ亜科 アマノリ属 ビリヒバ	フジツボ型亜目 海綿動物門 ムラサキインコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 33

種名	植物	動物
ビリヒバ	サビ亜科 トサカモドキ属 サシゴモ属 エゾノネジモク 珪藻綱	フジツボ型亜目 オオヘビガイ クロフジツボ ムラサキインコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

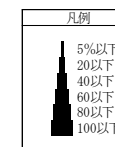
St. 34

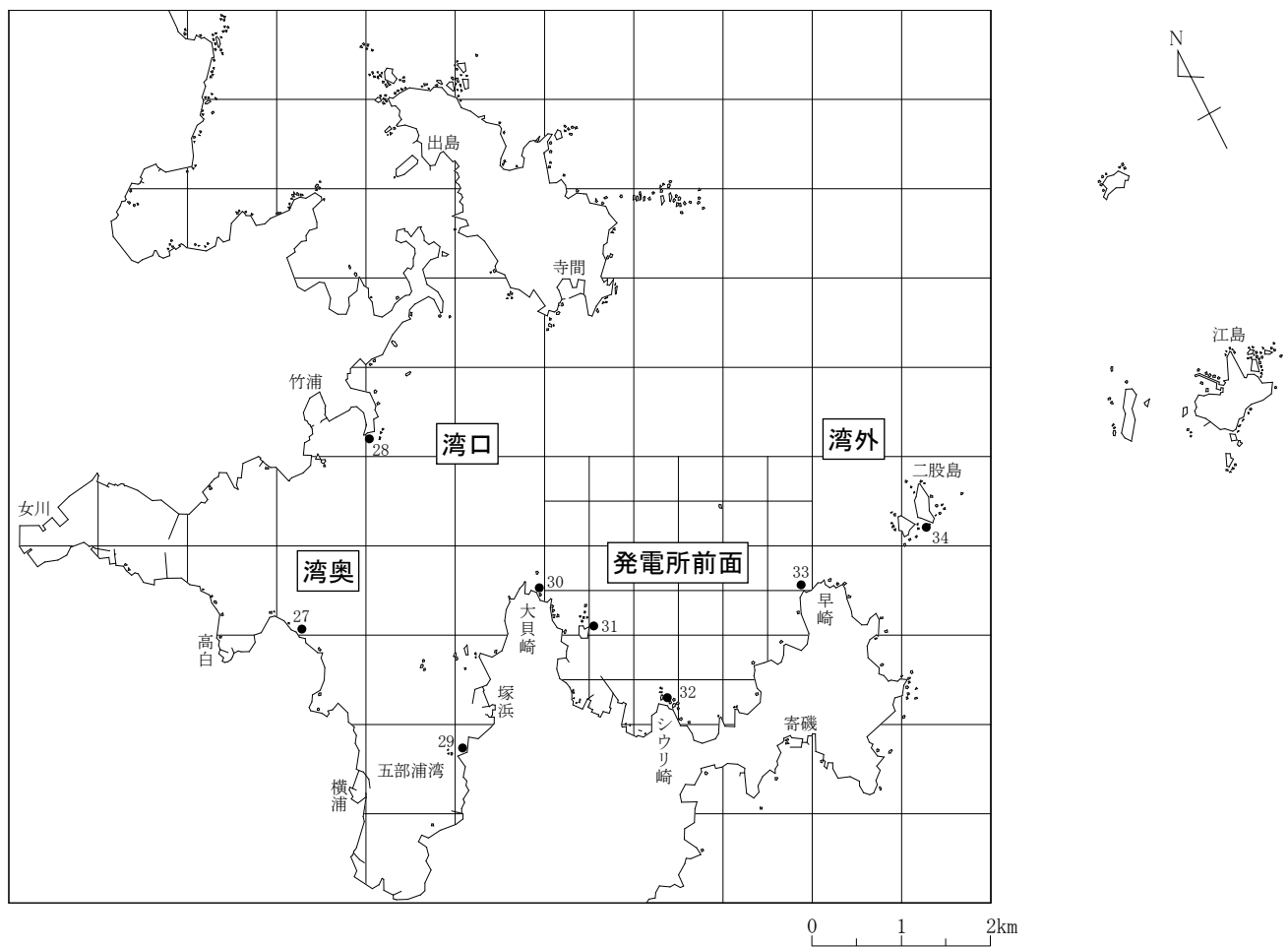
種名	植物	動物
オバクサ	サビ亜科 エゾノネジモク 珪藻綱	フジツボ型亜目 クロフジツボ イワフジツボ アカモク
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和6年2月2日～2月16日





(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－8 海藻群落調査位置

表Ⅱ－８ 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日: 令和6年2月2日～2月16日

調査方法: 3層枠採取(1m×1m方形枠)

項 目		区分 測 点	発電所周辺海域															
			湾奥								湾口				湾外			
			St.27				St.29				St.28				St.34			
主 な 出 現 種	緑藻植物	バルモフィラム属 アオサ属 ハイミル その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2 (100.0)	—	—	—
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク フクロノリ エゾノネジモク その他	0.2 — — 0.2 — カシラザキ	(50.0)	—	—	1.6 — — — — —	(100.0)	—	—	244.8 570.0 8.8 2.0 — —	(29.7)	(69.0)	(1.1)	(0.2)	523.8 — — — — —	(100.0)	—
	紅藻植物	エツキイワノカワ ウスカワカニノデ ビリヒバ イソキリ カイノリ その他	393.6 — — — — コスジサエダ	(98.3)	—	—	—	—	—	—	— — — 5.4 —	—	—	(93.1)	—	— — — — — ハイウスバノリ属	0.4	ハイウスバノリ属 0.2
	黄色植物	珪藻綱	—	—	—	—	—	—	—	—	+	—	—	—	+	—	—	—
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	出現種類数	緑藻植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		褐藻植物	3	0	1	4	0	1	1	1	3	3	1	4	1	1	1	1
		紅藻植物	11	9	12	17	0	5	3	8	7	12	7	16	5	4	4	7
		黄色植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1
		種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合 計	14	9	13	21	0	6	4	9	10	15	9	21	7	5	6	10
出現湿重量	緑藻植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	0.2
	褐藻植物	0.4	—	+	0.4	—	0.4	1.2	1.6	600.8	224.4	0.4	825.6	4.0	519.8	+	523.8	—
	紅藻植物	0.6	4.8	395.2	400.6	—	+	0.8	0.8	0.2	5.6	+	5.8	0.2	+	+	0.2	—
	黄色植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	+	+	+	—	—	+	—
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	1.0	4.8	395.2	401.0	—	0.4	2.0	2.4	601.0	230.0	0.4	831.4	4.2	519.8	0.2	524.2	—

項 目		区分 測 点	発電所前面海域															
			St.30				St.31				St.32				St.33			
主 な 出 現 種	緑藻植物	バルモフィラム属 アオサ属 ハイミル その他	6.0 — 0.6 —	(90.9)	— — — —	— — — —	27.0 0.2 — シオグサ属	(97.8)	(0.7)	0.4	37.6 0.8 — —	(97.9)	(2.1)	— — — —	7.4 + — —	(100.0)	— — — —	—
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク フクロノリ エゾノネジモク その他	0.4 — 3.2 8.2 — アミジクサ	(2.9)	— — — — — 1.8	— — — — — +	— — — — — セイヨウハバノリ	— — — — — +	— — — — — —	— — — — — —	0.2 — — 0.6 6.0 ワカメ	(2.1)	(6.4)	(63.8)	2.4	ワカメ	+	+
	紅藻植物	エツキイワノカワ ウスカワカニノデ ビリヒバ イソキリ カイノリ その他	— 58.4 38.4 — 11.4 カエルデグサ	— (49.5) (32.5) — (9.7)	— — — — — 3.2	33.4 — — 13.2 0.4	(68.7)	(27.2)	(0.8)	25.6 — — 1.6 0.2	(47.1)	— — — (2.9)	(0.4)	— — — 3.2 +	— — — (50.0)	— — — — +	— — — — トサカモドキ属	0.8
	黄色植物	珪藻綱	—	—	—	—	0.2	(100.0)	—	+	—	—	—	—	+	—	—	—
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	出現種類数	緑藻植物	0	1	1	2	3	0	1	4	1	1	1	2	1	0	1	2
		褐藻植物	3	2	0	5	1	2	0	3	6	1	1	7	3	3	1	4
		紅藻植物	14	10	5	20	8	11	6	17	21	10	14	26	11	7	14	21
		黄色植物	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1
		種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合 計	17	13	6	27	12	14	7	25	28	12	17	36	16	10	16	28
出現湿重量	緑藻植物	—	0.6	6.0	6.6	0.6	—	27.0	27.6	0.8	0.4	37.2	38.4	+	—	7.4	7.4	—
	褐藻植物	13.2	0.8	—	14.0	+	+	—	+	9.2	0.2	+	9.4	+	0.4	+	0.4	—
	紅藻植物	116.6	1.4	+	118.0	+	15.2	33.4	48.6	21.0	5.8	27.6	54.4	0.4	3.8	2.2	6.4	—
	黄色植物	—	—	—	—	—	0.2	—	0.2	—	—	+	+	+	—	—	+	—
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	129.8	2.8	6.0	138.6	0.6	15.4	60.4	76.4	31.0	6.4	64.8	102.2	0.4	4.2	9.6	14.2	—

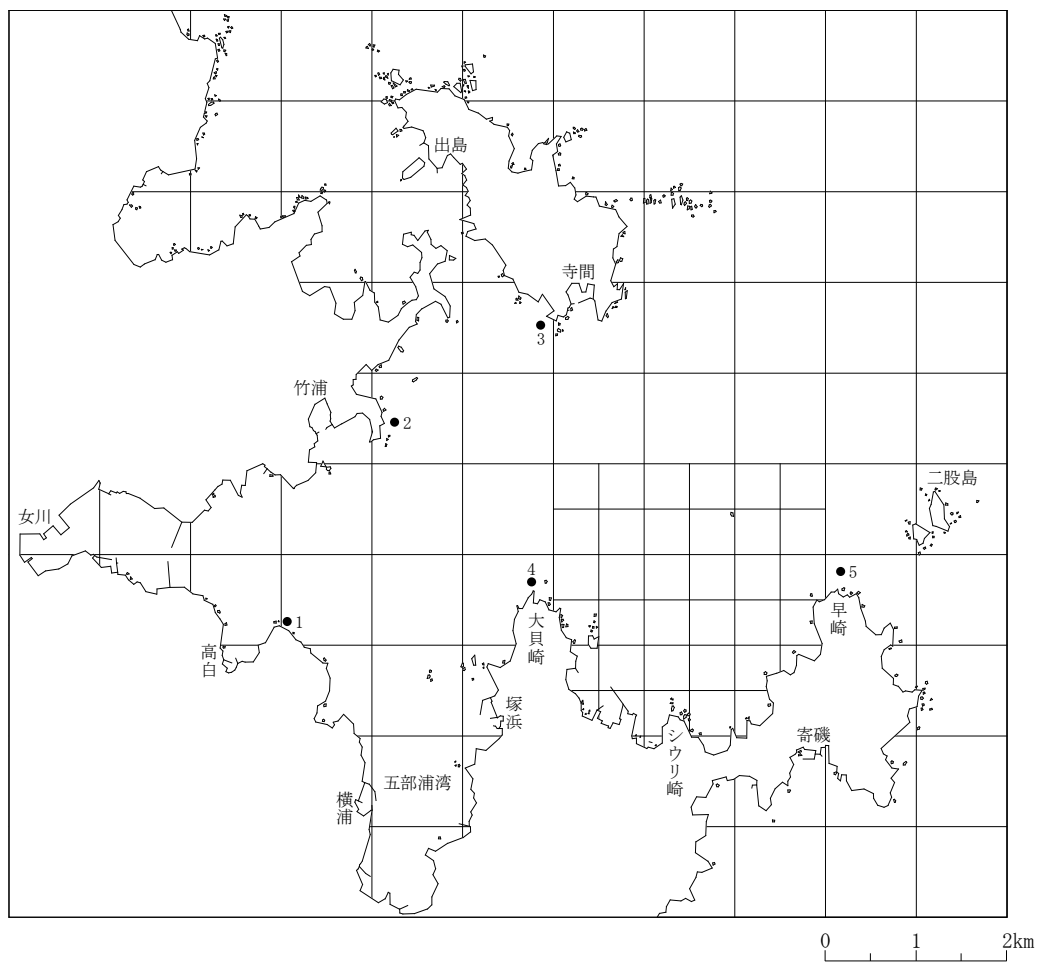
注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。

3 ()は出現比率を示す。

4 「—」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。



(測定者：東北電力)

注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ－9 漁業漁獲調査位置(St.1～5)

表 II-9-(1) 漁業漁獲調查結果(定置網)

調査年月日:令和5年5月24日～5月26日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ホシエイ		19		実	実	
マイワシ		138	917			
カタクチイワシ		20	20			
ギンザケ		3				5
マアジ		+				7
ウミタナゴ		1				2
シログチ		9	1			3
マサバ		212	170			
タチウオ		+	+			
メバル		+	+			2
ヒラメ		7	6	施	施	
ウマヅラハギ		11	+			1
コモンフグ		5	+			2
サヨリ			+			
アンコウ			3			
イトヒキアジ			+			
スズキ			2			1
マフグ			6			
ゴマフグ			5			2
ツマリカスベ						5
コノシロ					11	
サクラマス					6	
エゾイソアイナメ				ぜ	ぜ	17
ヒラマサ						16
ニベ						+
マダイ						+
ギンボ						+
クロソイ						8
マゴチ						+
マコガレイ						2
ヒガンフグ						3
シリヤケイカ		+				
ダンゴイカ科		+				
ジンドウイカ		2			+	
スルメイカ		10	6			
エゾハリイカ					+	
コウイカ					+	
マダコ					8	
ガザミ					+	
出現種類数		17	16		26	
漁獲物総重量(kg)		437	1,136		101	

調査年月日:令和5年8月16日～8月17日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ			5,809			
カタクチワシ			10			
カンバチ	実	4	実	実	実	
ヒラマサ		3				
ブリ		34				
マアジ	施	3	施	施	施	
スズキ		3				
ムツ		+				
チダイ	せ	+	せ	せ	せ	
マサバ		3				
サワラ		3				
タチウオ	ず	4	ず	ず	ず	
ヒラメ		4				
ケンサキイカ		+				
ジンドウイカ		+				
出現種類数		15				
漁獲物総重量(kg)		5,880				

調査年月日:令和5年11月

[illegible]

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 位置網調査は実施可能な測点(5月は高白地点、桐ヶ崎地点及び寄磯地点の3地点、8月は桐ヶ崎地点の1地点)で実施した。

3 11月は実施可能な地点がないため、実施しなかった。

表Ⅱ－9－(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日: 令和5年5月16日～5月17日

項目	＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ		3				
スケトウダラ		1				
エゾイソアイナメ		23		1	20	3
シログチ		20		1	2	2
ニベ		1				
マサバ		1				
アイナメ		1			5	2
タマガンゾウビラメ		1				
ムシガレイ		1		1	2	1
カタクチイワシ			3			
フサギンボ					3	
ヨロイメバル					1	
メバル					2	
アイカジカ					1	
ウマヅラハギ					3	
ウミタナゴ						1
キツネメバル						1
モスソガイ		6		1		
ヒメエゾボラ		16	3		9	
サメハダヘイケガニ		3				
ケブカエシコウガニ		2				
ヨツハモガニ		1			1	
フタホシイシガニ		1				
シヤコ		175	6	2		
イトマキヒトデ		4				
タコヒトデ		1				
エゾヒトデ			1			
ツガルウニ			3		3	
ケブカヒメヨコバサミ					3	
メンコガニ					1	
カイメンホンヤドカリ					2	
ニッポンヒトデ					1	
キタムラサキウニ					13	
出現種類数		18	5	5	17	6
出現個体数/4反		261	16	6	72	10

調査年月日: 令和5年8月17日～8月18日

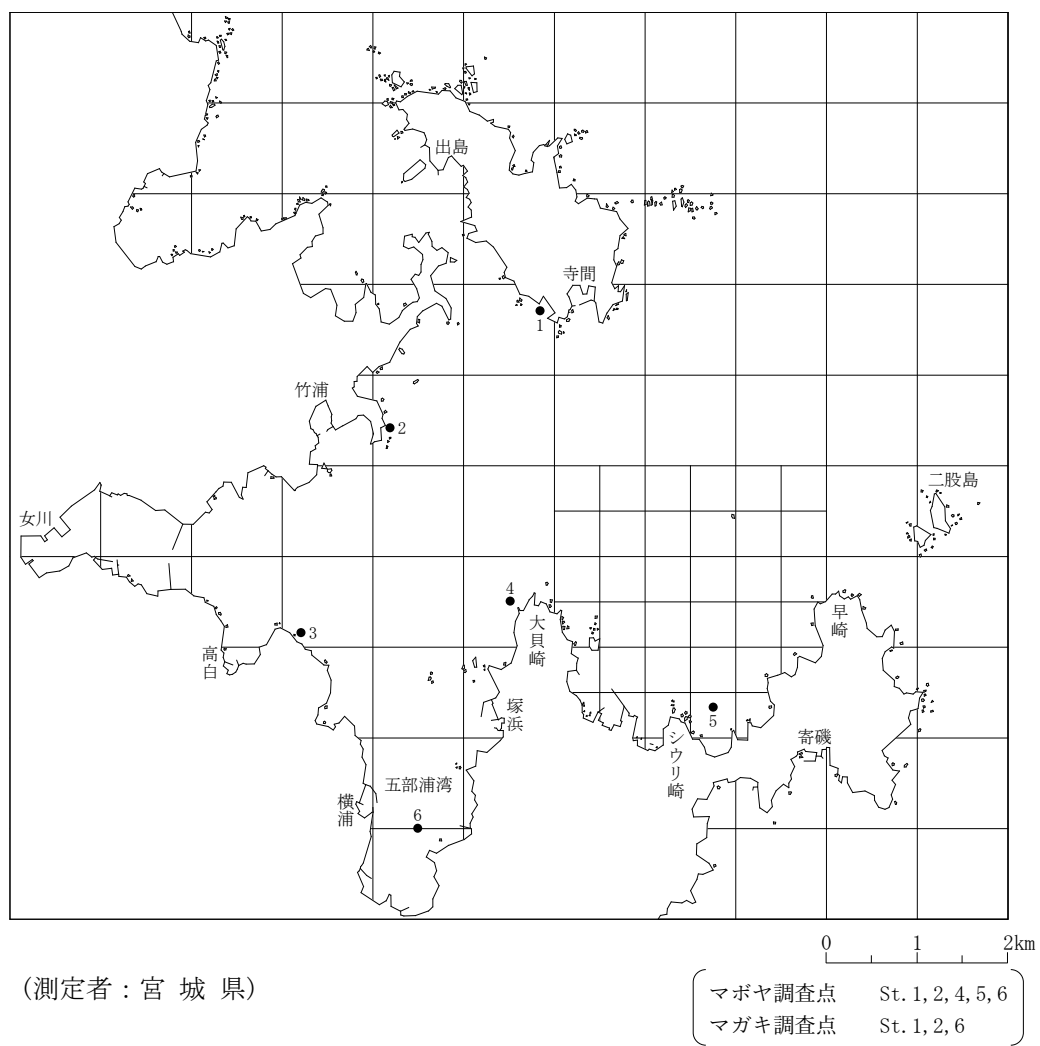
項目	＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マアジ		2				
シログチ		2		1		
マサバ				1		
ギンボ				1		
マガレイ				1		
カタクチイワシ					1	
ウミタナゴ					2	
メバル					5	1
アイナメ					3	2
ウマヅラハギ						2
シヤコ		6				
ヤツシロガイ			1		3	
ヒメエゾボラ			1		2	
マユツクリガイ			1			
フタホシイシガニ			1			
ツガルウニ			1		1	
ケブカヒメヨコバサミ						1
キタムラサキウニ						3
出現種類数		3	5	4	7	5
出現個体数/4反		10	5	4	17	9

調査年月日: 令和5年11月15日～11月16日

項目	＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ		2				
ブリ		4				
シログチ		5		5		2
マアナゴ			1			1
マダイ			7	1	17	5
アイナメ			1		4	6
ウマヅラハギ			1		1	12
エゾイソアイナメ				2		
マアジ				1		
メバル				1	3	2
ホウボウ				1		
ウミタナゴ					3	2
ムシガレイ					1	1
クロアナゴ						1
コブダイ						1
イシダイ						1
キツネメバル						3
カワハギ						7
シヤコ		2		1		
ヒメエゾボラ			1		1	2
イガグリホンヤドカリ			1			
エゾヒトデ			1			2
キタムラサキウニ			2		8	6
イトマキヒトデ				3		
ヒレガイ					1	1
ニッポンヒトデ					1	1
ボウシュウボラ						2
ナガニシ						1
ツガルウニ						1
出現種類数		4	8	8	10	21
出現個体数/4反		13	15	15	40	60

調査年月日: 令和6年2月16日～2月17日

項目	＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マアジ		1	1	1		
メバル		17	20	6	3	1
キツネメバル		1			1	6
アイナメ		1	2		1	2
ウマヅラハギ		1				
カタクチイワシ			6	35		
スズキ			1			
マサバ			4	4		
サワラ			1			
ムシガレイ			2			
マイワシ				9		
シログチ				1		
ニベ				1		
ホウボウ				1		
カワハギ						2
シヤコ		1		2		
ヒメエゾボラ			3			
ツガルウニ			1			
モスソガイ						1
出現種類数		6	10	9	3	5
出現個体数/4反		22	41	60	5	12



図Ⅱ－10 養殖生物調査位置(St.1～6)

表Ⅱ－10 マボヤ測定結果

調査年月日：令和5年6月26日～6月28日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	142.8	74.1	329.1	75.5	111.4	25.0	77.7	生育異常なし
2	3	20	104.5	64.6	198.2	40.1	75.6	15.6	82.7	生育異常なし
4	3	20	98.6	68.8	210.2	46.7	74.9	17.7	76.6	生育異常なし
5	3	20	105.2	66.8	176.7	35.2	66.8	12.3	81.5	生育異常なし
6	3	20	104.5	64.6	198.2	40.1	75.6	14.7	80.7	生育異常なし

表Ⅱ－11 マガキ測定結果

調査年月日：令和6年2月26日～3月6日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	1	20	59.8	129.3	36.8	124.4	81.4	23.8	3.6	84.9	生育異常なし
2	1	20	59.1	120.9	32.6	109.3	74.4	17.0	2.8	83.3	生育異常なし
6	1	20	56.9	126.4	32.6	89.2	60.8	16.5	2.7	83.8	生育異常なし

表Ⅱ－12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠 測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。